

第四十一回 貴族院議事速記第十三號

大正八年二月二十六日(水曜日)

午前十時九分開議

議事日程 第十三號 大正八年二月二十六日

午前十時開議

第一 朝鮮醫院及濟生院特別會計法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第二 大正七年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特第一號) 會 議(委員長報告)

第三 大麥、小麥及小麥粉ノ輸入稅減免ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

第四 第一回國勢調查施行ニ要スル地方經費國庫支辨ニ關スル法律案(衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第五 戰時利得稅法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第六 作業會計法中改正法律案(衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第七 海軍工廠資金會計法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第八 國債整理基金特別會計法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第九 裁判所ノ設立ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第十 大正二年法律第九號中改正法律案(衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第十一 不動産登記法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第十二 大正七年法律第三十七號中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會

第十三 銚子港修築ノ請願 會 議

第十四 田島區裁判所復舊ノ請願 會 議

第十五 青森縣西津輕郡稻垣村ニ登記所設置ノ請願 會 議

- 第十六 都城福島間鐵道敷設ノ請願 會 議
- 第十七 妻輕便線ヲ杉安迄延長ノ請願 會 議
- 第十八 山口縣豐浦郡豐田下村ニ三等郵便局設置ノ請願 會 議
- 第十九 上越鐵道ヲ高崎市ヨリ起工速成ノ請願 會 議
- 第二十 煙草耕作組合ニ交付金下付ノ請願 會 議
- 第二十一 大正六年法律第六號軍人恩給法附則改正ノ請願會 議
- 第二十二 蠶業試驗場支場設置ノ請願 會 議
- 第二十三 三國區裁判所復設ノ請願 會 議
- 第二十四 高田區裁判所出張所設置ノ請願 會 議

○假議長(侯爵德川賴倫君) 諸般ノ報告ヲ致サセマス

[成瀬書記官朗讀]

一昨二十四日豫算委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

大正七年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特第一號)可決報告書

同日特別委員副委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

戰時利得稅法中改正法律案可決報告書

昨二十五日政府ヨリ左ノ決算及同檢査報告ヲ提出セリ

大正五年度歲入歲出總決算

大正五年度各特別會計歲入歲出決算

同日政府ヨリ左ノ報告書ヲ受領セリ

同日政府ヨリ左ノ報告書ヲ受領セリ

大正六年四月一日ヨリ同七年三月三十一日ニ至ル各省所管官有財産増減異動報告書

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

道路法案

大正六年法律第六號中改正法律案

時局ノ影響ニ因ル地方稅制限擴張ニ關スル法律案

高等諸學校創設及擴張費支辨ニ關スル法律案

大正八年度歲入歲出總豫算追加案(第二號)

本日議員侯爵細川護立君外一名ヨリ三十四名ノ賛成ヲ以テ決議案ヲ發議セリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、去ル二十二日議員男爵伊東義五郎君薨去セラレマシタニ付キマシテ、弔辭ヲ贈リタイト存ジマスガ御異議ハゴザイマセスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ナイト認メマス、伊東男爵薨去ニ付キマシテ、決算委員ノ補闕ヲ行ヒタイト思ヒマスカラ、第三部ニ於キマシテ補闕選舉アラムコトヲ希望イタシマス

○伯爵林博太郎君 此際議事日程ヲ變更シ、唯今提出イタシマシタ決議案ノ議事ヲ開カレムコトヲ望ミマス、此動議ヲ提出イタシマス

○侯爵細川護立君 賛成

○伯爵廣澤金次郎君 賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 唯今ノ林伯爵ノ動議ニ賛成ノ方ノ起立ヲ願ヒマス

起立者 多數

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 過半数ト認メマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 是ヨリ決議案ノ會議ヲ開キマス

〔成瀬書記官朗讀〕

決議案

右提出候也

大正八年二月二十六日

發議者

侯爵細川 護立 伯爵林 博太郎

贊成者 伯爵松 浦 厚 伯爵大木 遠吉 男爵小澤 武雄

子爵京極 高德 子爵三島 彌太郎 子爵松平 直平

子爵青木 信光 子爵前田 利定 子爵榎本 武憲

淺田 德則 男爵高木 兼寛 高崎 親章

男爵中川 興長 男爵村上 敬次郎 江木 千之

和田 彦次郎 男爵内田 正敏 男爵山内 長人

男爵南岩倉 具威 水野 鍊太郎 男爵安場 末喜

男爵坪井 九八郎 谷 森 眞男 藤田 四郎

石 黒 五十二 仁尾 惟茂 加太 邦憲

室田 義文 伊 澤 多喜男 高橋 作衛

鎌田 榮吉 鎌田 勝太郎 橋本 辰二郎

安田 善三郎

貴族院議長公爵徳川家達殿

決議

貴族院ハ講和會議議長佛國內閣議長クレマンソー閣下カ今回遭遇セラレタル兇變ニ對シ深甚ナル同情ヲ表シ且切ニ平癒ノ速ナラムコトヲ祈ル

〔伯爵林博太郎君演壇ニ登ル〕

○伯爵林博太郎君 講和會議議長、佛國內閣議長「クレマンソー」閣下ガ兇漢ノ爲ニ狙撃セラレマシタト云フコトヲ承リマシテ、洵ニ憂慮ニ堪ヘナイ次第ゴザイマス、「クレマンソー」閣下ハ老軀ヲ提ゲテ、與國ノ和親ト世界的平和ノ爲ニ盡瘁セラレマシタノニ、俄然其報ニ接シマシテ洵ニ驚嘆イタシマシタ次第デアリマス、併ナガラ承リマス所ニ依レバ、其豫後ノ頗ル良好デアリマスルト云フコトハ、聊カ我ノ意ヲ強クスル所デゴザイマス、我が貴族院ハ至情ヲ披瀝シ、「クレマンソー」閣下ガ一日モ早く平癒セラレマシテ、講和會議ノ重大ナル任務ヲ果サレムコトヲ、只管ニ希望イタシマスノデゴザイマス何卒滿場ノ御賛成ヲ仰ギマシテ、決議案ヲ直チニ可決セラレムコトヲ希望イタシマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 唯今ノ決議案ヲ採決ニ付シマス、此決議案ニ同意ノ方ノ御起立ヲ煩ハシマス

總員起立

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 滿場一致ト認メマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 日程ノ第一ニ移リマス、第一、朝鮮醫院及濟生院特別會計法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ〕
朝鮮醫院及濟生院特別會計法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年二月十八日

右特別委員長

伯爵 津輕英麿

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵津輕英麿君演壇ニ登ル〕

○伯爵津輕英麿君 諸君、本員等ニ御託シニナリマシタ所ノ、朝鮮醫院及濟生院特別會計法中改正案ノ委員會ニ付キマシテ、其經過ヲ御報告イタシマス現法ハ明治四十五年ノ三月ニ制定セラレマシタモノデアリマシテ、茲ニ朝鮮醫院ト稱スルハ、朝鮮總督府醫院、ソレト朝鮮總督府道慈惠醫院、此兩院ヲ合シテカラニ、朝鮮醫院ト命名シタノデアリマス、サウシテ其外ニ濟生院ト云フノガアリマス、其濟生院ハ朝鮮總督府濟生院デアリマシテ、京城ニ一箇所設ケテアリマス、是ハ皆新領土ニ於ケル醫療機關ノ普及、窮民ノ救療、ソレカラ旨啞孤兒ノ救養、ソレヲ目的トスルノデアリマスルカラ、朝鮮醫院デハ貧民ニ對シテハ施療ヲ施シ、又濟生院ニ於テハ官費デ以テ其事業ヲシテ居ル次第デアリマス、ソレデ其會計ハドウナッテ居ルカト云フニ、其法ノ第一條ニ於テ「朝鮮總督府醫院、朝鮮總督府道慈惠醫院及朝鮮總督府濟生院ノ會計ハ之ヲ通シテ一ノ特別會計トシ資金ヲ有シ政府支出金、資金ヨリ生スル收入、院收入、寄附金其ノ他ノ收入ヲ以テ其ノ歳出ニ充ツ」斯ウアリマスルノデ、其政府ノ支出金ト云フノガ其重モナルモノデアリマス、ソレデ其第二條ニ於テ其支出金ト云フモノハ、四十五萬圓ヲ限度トシテカラニ出スコトニ極メテアリマシタ、所ガソレヲ七十一萬圓、即チ二十六萬圓増加シヤウト云フノガ此法律ノ精神デアリマス、其理由ハ歐洲戰亂ノ勃發ニ伴フ所ノ物價ノ騰貴、ソレカラ官吏ノ臨時手當ノ支給ニ依ッテ、其二十六萬圓ノ不足ヲ生ズル次第デアリマス、勿論三十萬圓ノ不足ヲ生ズルノデアリマスケレドモ、其中四萬何千圓ト云フモノハ醫院ノ増收ニ依ッテ之ヲ填補スルコトガ出來ルカラシテ、此二十六萬圓ト云フモノニ付テハ其填補ノ途ガナイカラシテ、ソレヲ政府ノ支出金ニ仰ガウト云フノデアリマス、サウ云フ政府委員ノ説明デアリマシタ所ガ、一ニ委員ハ朝鮮總督府ハ元來經費ノ支出ニ於テ洵ニ大マカデアッテ、其經費ノ支出ガ其事業ニ伴ハナイト云フ弊害モ間、アッタ、又醫員ノ中ニハ軍醫ガ多クテ、軍醫ノ勢力ガ盛ンデアッテカラニ、軍醫ガ跋扈シテ居ッテカラニ内部ノ

統一ヲ缺ク、サウ云フ非難モアリマシタガ、政府委員ハ最初ニハ或ハサウ云フコトガアツタカモ知レヌガ、併ナガラ今ハサウ云フコトハナイ筈デアルト云フ答辯デアリマシテ、皆一同此案ヲ已ムヲ得ナイ經費ト見マシテカラニ、承認シタ次第デアリマスルカラシテ、本會議ニ於テモ、ドウゾ其意味ヲ御汲取リ下スッテ御採決アラムコトヲ希望イタシマス

○男爵石黒忠恵君 質問ガゴザイマス、政府委員ニ伺ヒマスガ、此朝鮮醫院及濟生院ノ何ニ付キマシテ、朝鮮ニ於テ救療患者ナルモノハ一人ニ付テ幾ラト云フコトガ極ッテ居リマスカ、尤モ醫員ノ給金トカ云フモノハ是ハ別ニ致シマシテ、藥餌ト云フモノガ幾ラ一人ニ掛リマスルカ、又醫員ナドノ給俸等モ精細ニ分ッテ居リマスレバ、ソレヲ籠メテノ御説明ガアレバ尙ホ幸デゴザイマス

〔政府委員鈴木穆君演壇ニ登ル〕

○政府委員(鈴木穆君) 唯今石黒男爵ノ御質問ニ對シマスル材料ヲ持ッテ居リマセヌノデ、後トデ御知ラセテ致シタイト存ジマスルガ、ソレデ宜シウゴザイマスカ

○男爵石黒忠恵君 甚ダ不満足ニ感ジマス、濟生院ト云フ即チ貧民ヲ救フト云フ法案ニ於テ、貧民一人ニ付テ幾ラ掛カルト云フ質問ニ御答ノ材料ノ無イト云フコトハ、此案ヲ決シマスル上ニ付テハ私ハ餘リ無理ナ質問デハナイト考ヘマスルガ、併ナガラ政府ハ材料ガ無クテ御答ガ出來ヌト云ヘバ無理ニ問フト云フ譯ニハ參リマセヌガ、希ハク巴斯ノ如キ案ニハ詳細ナル御説明ノ出來マスルヤウニ、材料ハ委員會デゴザイマセヌデモ御持ニナラムコトヲ希望イタシマス、併ナガラ無イト仰ッシャル以上ハ仕方ガゴザイマセヌカラ、ソレデハ質問ハ止メマス

○伯爵柳原義光君 唯今ノ石黒男爵ノ御考ハ至極御尤ト存ジマスルカラ、此二讀會ハ暫ク延期スルコトヲ私ハ切望イタシマス

○伯爵大木遠吉君 賛成

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 如何デゴザイマスカ、唯今ノ第一ノナニハ延バシマシテ、日程第二ニ移ルト致シマシテハ如何デゴザイマスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ガナイト認メマス

○假議長(侯爵德川賴倫君) ソレデハ日程第二ニ移リマス、大正七年度各特別會計歲入歲出豫算追加案、特第一號、會議、委員長報告

一大正七年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特第一號)

右衆議院ヨリ送付シタル案ヲ審査シ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年二月二十四日

豫算委員長 淺田 德則

貴族院議長 公爵德川家達殿

○淺田德則君 本員ハ唯今日程ニ上ッテ居リマスル大正七年度ノ各特別會計歲入歲出追加案、此審査ノ結果ヲ報告イタス筈デアリマシタガ、此第一日程ニ上リマシタル朝鮮醫院及濟生院特別會計法中改正法律案、即チ此改正法案ニ關係イタシマスル豫算ガアルノデアリマス、而シテ是ハ豫算總會ニ於キマシテ假決議ト致シテ報告スル積リデアリマシタ、然ルニ唯今第一日程ノ即チ朝鮮醫院及濟生院ノ法案ハ延期サレタコトニナリマシタカラシテ、今日ノ豫算ノ報告ヲ此次ノ日程ニ上サレムコトヲ希望イタシマス、ドウカ諸君ノ御贊成ヲ請ヒマス

〔贊成ト呼フ者アリ〕

○假議長(侯爵德川賴倫君) 淺田君ニ申上ゲマスガ、唯今ノ日程第一ハ延バシマシタノデゴザイマスカラ、第二ノ分ハ報告ダケヲ煩ハシマシテ宜カラウカト考ヘテ居リマス、唯今ノ時ヲ唯少シ延バシタダケデアリマスカラ……

○淺田德則君 諸君ニ於テ其御希望デアリマスレバ、本員ハ報告イタシマス
○男爵石黑忠惠君 本員ガ此質問ヲ始メマシタノデ何カ火ヲ付ケタヤウナコトニナリマシタガ、本員ハ決シテ豫算ニ於テ豫算委員ガ假決議デモ決定サレマシタモノニ異議ハゴザイマセヌ、併ナガラ議事ヲ尊重イタシマスル上ニ付キマシテハ、此點ニ對シテ御答ノ出來スト云フモノヲ通過イタシマスルコトハ本員ハ不満足デゴザイマス、故ニ其方ハ御延バシニナリマシテモ、唯今ノ此豫算案ニ付キマシテノ報告ト云フコトニハ異議ハゴザイマセヌ

〔淺田德則君男爵小澤武雄君發言ノ許可ヲ求ム〕

○假議長(侯爵德川賴倫君) 淺田德則君

〔男爵小澤武雄君〕本員ハ淺田君カラノ發議ノ通り御延ベニナル方ガ

至當ト考ヘマスガ……ト述フ

○假議長(侯爵德川賴倫君) 小澤男爵ニ申上ゲマスガ、唯今淺田君ニ御發言ヲ許シマシタ

〔男爵小澤武雄君〕ア、サウデスカト述フ

〔淺田德則君演壇ニ登ル〕

○淺田德則君 私ハ唯今ノ日程ニ上ッテ居リマスル大正七年度各特別會計歲入歲出豫算追加案、此委員會ノ經過及結果ヲ御報告申上ゲマス、此案ノ内容ハ御承知ノ如ク、極メテ簡單デアリマシテ、ソレ故ニ委員會ハ去ル二十四日ニ開キマシテ、分科會ニ付セズ直チニ審査ヲ遂ゲマシテ結了イタシタノデアリマス、即チ其所管別ニ致シマスレバ、大藏省所管造幣局、印刷局、專賣局、帝國鐵道、朝鮮總督府、朝鮮醫院及濟生院、臺灣總督府、關東都督府、樺太廳、海軍省所管海軍探炭所、文部省所管東北帝國大學、九州帝國大學、農商務省所管製鐵所ノ各歲入歲出追加豫算ヲ要スルモノデアリマス、其金額ハ合計イタシマシテ、各、金二千五百七十一萬餘圓ニ相成ッテ居リマス、其中重モナル金額ハ、鐵道作業費ニ金千七十六萬餘圓、製鐵所作業費ニ九百三萬餘圓、專賣作業費ニ二百三十萬餘圓、臺灣總督府鐵道作業費ニ百萬餘圓、是ガ重ナルモノデアリマシテ、他ハ極メテ少額ノモノニ過ギマセヌノデアリマスカラ、茲ニ數字ハ省略イタシマス、其歲入ハ何レモ其所屬ノ收入又ハ唯今前回ニ於テ報告サレマシタ政府ノ支出金ガアル位ナコトデアリマスカラ、其他ハ前年度ノ繰入金ヲ以テ之ニ充テルコトニ相成ッテ居リマス、此追加ヲ要シマスル理由ハ、本議場ニ於テ大藏大臣ヨリモ説明サレマシタ通り、概シテ事業ノ増進ニ伴フ所ノ經費ノ増加デアリマシテ、或ハ時局ノ影響ニ依リマシテ、原料品ノ非常ニ騰貴イタシマシタモノ、若クハ勞銀ノ騰貴、或ハ官吏ノ臨時手當等ヲ要スルモノデアリマシテ、何レモ已ムヲ得ザル費途ナリト認メタノデアリマス、委員會中ニ、委員中ヨリ物價ノ調節、若クハ石炭ノ價格ノ引下、或ハ製鐵所ノ鐵ノ販賣等ノコトニ關シマシテ、二三ノ質問ガアリマシタガ、茲ニ詳シイコトハ御報告スルコトヲ見合セマシテ、是ハ速記デ御覽ヲ願ヒタイト思ヒマスル、之ニ對シマシテハ、當局大臣ヨリモ、政府委員ヨリモ、ソレト答辯ヲ致サレタノデアリマス、斯ノ如ク致シテ採決ニ移リマシテ、何等ノ異議ナク衆議院送付ノ通り全部可決イタシタノデアリマスカラ、此段御報告申上ゲマス

○假議長(侯爵德川賴倫君) 御諮リヲ致シマスガ、唯今ノ日程第二ノ案ハ日程第一ニ關係イタシテ居リマスルコトハ、唯今淺田君ヨリモ前ニ述ベラレマシタ通りノ次第モゴザイマスルカラ、此決議ヲ後ニ廻シテハ如何カト存ジマスガ、御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○假議長(侯爵德川賴倫君) 御異議ナイト認メマス

○假議長(侯爵德川賴倫君) 日程第三ニ移リマス、大麥小麥及小麥粉ノ輸入稅減免ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會、本日モ御異議ナケレバ通牒文ノ朗讀ヲ省略イタシマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

〔左ノ送付文及議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ〕

大麥、小麥及小麥粉ノ輸入稅減免ニ關スル法律案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也
大正八年二月二十日

衆議院議長大岡育造

貴族院議長公爵德川家達殿

大麥、小麥及小麥粉ノ輸入稅減免ニ關スル法律案

政府ハ當分ノ内勅令ヲ以テ期間ヲ指定シ大麥、小麥及小麥粉ノ輸入稅ヲ低減又ハ免除スルコトヲ得

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

〔國務大臣男爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵高橋是清君) 昨年ノ末……昨年來米ノ供給ヲ潤澤ニ致シマスル爲ニ、米ニ付テハ曩ニ緊急勅令ヲ以テマシテ、其輸入稅ヲ免除イタシマシタ、又一方ニ於キマシテハ小麥及小麥粉ノ輸出ヲ制限イタシテ居リマシタルガ、尙ホ此上主要食料品ノ需給ノ調節ヲ圖リマスガ爲ニ、單リ米ノミナラズ米ノ代用品タルベキ大麥、小麥及小麥粉ニ對シマシテモ、其輸入稅ヲ免除又ハ輕減イタシテ、以テ其輸入ヲ獎勵スル必要ガアルト認メマシテ本案ヲ提出イタシマシタル次第ゴザイマス、尙ホ附加ヘテ申上ゲマスガ、本案成立

ノ上ハ勅令ヲ以テ大麥及小麥ノ輸入稅ハ之ヲ免除イタシテ、小麥粉ノ輸入稅ハ之ヲ輕減スル見込デゴザイマス、御審査ノ上御協贊ヲ與ヘラレムコトヲ希望イタシマス

○男爵高木兼寬君 大麥即チ大麥、小麥等ヲ輸入イタス地方ハ何レニ在リマスルカ、又ドノ位ノモノヲ年々輸入スルコトニナツテ居リマスガ、御說明ヲ願ヒタイ

〔國務大臣男爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵高橋是清君) 御答ヲ申上ゲマス、大麥ハ大正六年ニハ八千七百一「ビククル」輸入シテ居リマス、ソレカラ大正七年ニハ五万四千二百六十八「ビククル」輸入シテ居リマス、小麥ニ於キマシテハ大正六年ニ二十二万七千二百七十一「ビククル」大正七年ニハ百十五万三千七百七十八「ビククル」、小麥粉ニ於キマシテハ大正六年ニハ五千八百三十九「ビククル」、大正七年ニハ一万一千八百五「ビククル」デ、大麥ノ類ハ主トシテ滿洲方面カラ這入リマス、小麥ハ主トシテ米國カラ輸入シテ居リマス、右御答イタシマス

○男爵高木兼寬君 大麥ヲ輸入イタシマシテ、又小麥モ共ニ國民ノ食用ニ供スルノデアリマセウカ、乃至ハ他ノ目的ヲ以テ大麥、小麥ヲ輸入スルノデアリマセウカ、即チ麥酒製造等ノ關係ヨリシテ入レルモノデアリマセウカ、其目的ヲ御示アラムコトヲ希望イタシマス

〔國務大臣山本達雄君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(山本達雄君) 重モニ食糧ノ不足ヲ補フト云フ目的ヲ以テ撤廢或ハ減稅ヲ致ス積リデアリマス、既ニ馬食ノ如キニ於キマシテハ、是マデ六十万石モ馬食ノ爲ニ使ツテ居リマシタルモノヲバ、滿洲ノ高粱ニ變ヘマシテ、ソレモ成ルタケ節約ヲシタイト云フ位ナ方針ヲ採ツテ居リマスコトデ、故ニ矢張り食料品ノ目的ヲ以テ輸入稅ノ撤廢ヲ致ス積リデゴザイマス

○鈴木總兵衛君 簡單ニチヨット政府當局者ニ質問イタシマスガ、輸入稅ノ減免ト云フコトハ洵ニ食糧調節ノ上カラ結構ナコトデアリマスガ、入レル方ニハ免稅スルガ、小麥粉ヲ輸出スル方ニ於テハ何等ノ制裁ヲ加ヘズニ此儘放任スルト云フ趣意デゴザイマスガ、是等ニ付テノ御所見ハ如何デゴザイマセウカ

〔國務大臣山本達雄君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(山本達雄君) 政府ニ於キマシテ既ニ今日一種ノ制限ヲ致シテ居

リマス、戰時中ニ於キマシテ既ニ今日實行シテ居ルノデゴザイマス、又此大麥、小麥ニ至リマシテハ之ト共ニ輸出ノ制限ヲ致ス心得デゴザイマス

○假議長(侯爵德川賴倫君) 他ニ御質問ガゴザイマセヌケレバ、本案ノ特別委員ノ氏名ヲ御報告イタサウト存ジマスガ、本案ハ前回ニ選定セラレマシタ大正七年勅令第三百七十三號承諾ヲ求ムル件外一件ノ特別委員ト同一委員ニ付託イタシテ御異議ガゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵德川賴倫君) 御異議ハナイト認メマス

○假議長(侯爵德川賴倫君) 日程第四、第一回國勢調査施行ニ要スル地方經費國庫支辨ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

第一回國勢調査施行ニ要スル地方經費國庫支辨ニ關スル法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年二月十九日

右特別委員長

伯爵 柳澤 保惠

貴族院議長公爵德川家達殿

(伯爵柳澤保惠君演壇ニ登ル)

○伯爵柳澤保惠君 御報告ヲ申上ゲマス、本案ハ明治三十五年法律第四十九號ノ第二條ニ規定イタシマスル所ノ、國勢調査ニ關スル費用ヲ國庫及地方ニ於テ分擔イタシマスノヲ、此一回ノ調査ニ於テ例外ヲ設ケムトスルノデアリマス、之ニ依リマシテ地方ノ分擔ハ第一回國勢調査ノ場合ニ於テ之ヲ國庫ノ負擔トスルト、其金額ハ百五十五萬圓餘デアリマス、極メテ簡單ナル法案デアリマス、委員會ハ二回開キマシテ、御質問モ餘リ澤山出マセヌ、其二三ヲ申上ゲマスガ、第一ノ御質問ハ此提案ノ趣意ハ了解シテ居ルケレドモ、元來國勢調査ヲ實行スルニ方ツテノ費用ノ分擔ハ、是ハドウ云フ主義ニ基イテ居ルノデアルカ、全クノ國庫及地方ノ分擔ヲ主義トスルノデアルカ、或ハ經濟主義、便利主義ニ依ツテ斯クシタノデアルカ、之ニ對シテハ政府委員ハ法律ニモアル通り原則トシテハ國庫並ニ地方ノ分擔ヲ認メテ居ルノデアツテ、唯此場合第一回ダケノ調査ニ限ツテ斯様ナ例外ヲ設ケタト云フコトデアリマス、然ラバ

此費用ハ僅カ百五十五萬圓位デアリマスガ、之ヲドウ云フ譯デ地方分擔ノ主義ヲ破ツテ今回斯様ニシタノデアリマスカ、之ニ對シマシテハ政府委員ハ昨年ノ衆議院ニ於ケル所ノ狀況ヲ御話ニナリマシタ、此僅ナ金ト雖モ今回ニ限ツテ國庫ノ負擔ニシナケレバ、昨年ノ議會ニ於ケル話ニ對シテ通過ガ覺束ナイ、又第一回ノコトデアリマスカラ、地方ノ人ニモ十分眞義ガ分ラヌモノデアアルカラ、兎ニ角初メダケハ斯様ニシタ方宜カラウト云フ衆議院ノ希望ヲ容レラレテ、此例外ヲ設ケタト云フコトデアリマス、ソレカラ第二ノ御質問ハ國勢調査ノ經費ハ別ニ増加ハ要ラヌカドウカ、之ニ對シマシテハ大正八年並ニ九年ノ豫算ニ於テシカクノ増加ガアルカラ、先ヅ是デ宜カラウト云フコトデアリマス、ソレカラ第三ノ御質問ハ、國庫ノ交付金ガ百五十五萬圓餘トアルガ、是デ十分不足ハアリハセヌカ、之ニ對シテハ政府ハ十分ニ見積ツテアルノデアアルカラシテ、是デ澤山デアルト云フコトデアリマス、先ヅ質問ハサウ云フヤウナ工合デアリマシタ、之ニ對シテ一委員ハ希望附ノ贊成ヲ述ベラレタノデアリマス、其希望附ノ御贊成ト云フコトニ付テモ亦御贊成ガアリマシタ、其大意ヲ申上ゲマスレハ、斯ノ如キ所ノ經費即チ今度地方ノ費用ヲ國庫ノ負擔トスルト云ガ如キハ、元來主義トシテ國家ガ負擔シテ宜イノデアアル、自分共ハ地方ノ負擔ト云フコトヲ止メテ、第一回ダケノミナラズ全部國庫デ負擔シテ貫ヒタイト云フ希望デアアル、何トナラバ此度ノ百五十五萬圓餘ノ地方分擔費ヲ國家ガ負擔スルト云フ此内譯ヲ見ルト、是ハ實ハ大部分ハ國勢調査員ニヤル金ガ多イノデゴザイマス、而シテ國勢調査員ハ内閣ニ於テ命ズルノデ、國ガ命ズル者ニ對シテ地方ガソレニ對シテ手當或ハ報酬ヲヤルト云フコトハ如何デアアルカ、國ガ命ズル者ニ矢張り地方ガ之ニ相當ニ支拂フコトヲシタラ如何ナモノデアアルカ、地方ヘ交付ニナルト、ソレハ如何ナルモノニ使ツテモ自由デアアル、故ニ之ヲ地方ノ方ニ入レテ支拂フノデアアルカラ、調査員ハ國カラ命ゼラレテ其支辨償ヲ地方カラ受ケルコトニナルト如何ニモ其中ニ隔テガアツテ、感情ガ如何デアアラウカ、國カラ命ズル者ハ國カラ支辨スルガ當然、故ニ斯ウ云フコトハ將來止メテ、總ベテ國庫ノ支辨ニスルコトニシタイ、已ムヲ得ナイ或ル間接ノ費用デアレバ兎モ角、其他ノ場合ニ於テハ總テ國家負擔ガ當然デアアル、斯ウ云フ意味ヲ以テ御贊成デアリマシタ、又他ノ委員諸君ハ左様ナ希望ナシニ、矢張り第一回國勢調査ノ場合ニ於テノ單ナル例外トシテ此度ノ法律ハ認メル、將來ハ矢張り中央並ニ地方分擔ヲ原則トシテ認メテ

貫ヒタイト云フコトデ、政府ノ趣意ニ於テハ御賛成デアリマシタ、要スルニ全會一致ヲ以テ此案ハ御賛成ニナッタデアリマス、極メテ簡單ナル法律案デゴザイマスノデ、何卒讀會省略ノ上デ御決定アラムコトヲ希望イタシマス

○男爵石黒忠恵君 讀會省略賛成

○男爵中川與長君 賛成

○男爵内田正敏君 賛成

○男爵島津健之助君 賛成

○伯爵柳原義光君 賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○其他「賛成」ト呼フ者多シ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 柳澤伯ノ讀會省略ニ御同意ノ方ハ御起立ヲ煩ハシマス

起立者 多數

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 三分ノ二以上ト認メマス、本案ハ委員長ノ報告通リ御異議ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ナイト認メマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 日程第五、戰時利得稅法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、仁尾君……

戰時利得稅法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年二月二十四日

右特別委員副委員長

仁尾 惟茂

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔仁尾惟茂君演壇ニ登ル〕

○仁尾惟茂君 戰時利得稅法改正案ノ委員會ノ經過竝ニ結果ヲ御報告ヲ致シマス、ソレデ本案ノ改正ノ要旨ハ本法廢止ノ期限ヲ改正スルニ在リマシテ、ソレデ現行法ニ於キマシテハ此廢止ノ時期ハ個人ニ在リマシテハ講和條約調印ノ年ヲ以テ廢セラル、コトニナツテ居ル、サウ致シマシテ法人ノ方ハ事業年

度ガ此講和調印ノ年ノ翌年ニ跨リマスルモノニ對シマシテハ、矢張り其部分ニ對シテ課稅ヲスルコトニナツテ居リマス、ソレデ此翌年ニ互リマスル所ノ課稅ナルモノハ他ノ法人竝ニ個人ノ課稅ニ對シマシテハ過重ニ當リマスル故ヲ以テ、此翌年ニ互リマスル所ノ課稅ヲセナイコトニ致シマシテ、サウシテ他ノ法人竝ニ個人ト同一ノコトニ致シテ、以テ課稅ノ平衡ヲ圖ラムトスルト云フノ意ニ出タルモノデアリマス、ソレデ此課稅ノ平衡ヲ保ツコトニ付キマシテハ、昨年ノ議會ニ於キマシテ本員ハ政府ニ希望ヲ述べマシテ、此翌年ニ跨リマスル所ノ課稅ヲ廢止スルコトノ希望ヲ述べテ置キマシタ、然リマスル所ガ此度政府デハ調査ノ上、本案ノ提出ヲ見タルモノデアリマシテ、即チ本員ノ希望ニ副フ所ノ案ヲ見タル譯デアリマス、ソレデ委員會ハ政府ノ説明ヲ聽取イタシマシテ、又質問ヲ重ネ審議ノ末、本案ハ可決スベキモノト認メマシテ、全會一致ヲ以テ決定イタシタ譯デアリマス、ソレデ此決議ニ際シマシテ希望ガ一二ゴザイマシタ、其希望ナルモノガ問題トナリマシテ、委員ノ決議ヲ經タモノデアリマスルカラ、茲ニ御報告ヲ致シテ置キマスノデアリマス、其希望ノ要點ハ、第一ニ此戰時利得稅ナルモノハ永續法デモナク、最早廢止セムトセラレタルモノデアアル、サウシテ收入ノ上ニ付テハ政府ガ豫期以上ノ多額ノモノヲ收メテ居ル譯合デモアルガ、此上之ヲ施行スルニ付テハ成ルベク是ガ取扱ハ嚴ニ失セズ、寛大ニシテ、例ヘバ事ノ五分五分ノ理ニ當ルモノデアレバ、成ルタケ寛大ノ方ノ取扱ヲシテ貰フコトヲ望ム、又第二ノ點ハ固定資本、減價償却ノコトニ關シマシテ、此事ニ付キマシテハ政府當局ノ取扱、手加減ニ付テハ、是マデ希望ヲ述べテ置イタ通リデアアルガ、然リマスル所ガ休戰條約成立ノ後、市場竝ニ經濟界ハ非常ノ激變ヲ來タシ、爲ニ總テ會社等ニ於テ仕入レタル所ノモノニ於テモ同様ニ大激變ヲ來タシテアル爲ニ、種々ノ此機械其他ノモノニ對シマシテモ、減價償却ヲナシ置カネバナラヌ必要ガアルノデアアル、デ是等ノ會社ト云フモノハ、此激變ノ爲ニ少カラヌ種々ノ方法ヲ執ラナケレバナラヌノデアアルニ付テハ、若シ會社ガ故意ヲ以テ脱稅等ノ爲、此減價償却ノ意ニ出ヅルト云フコトデアレバ固ヨリ嚴重ナル取扱ヲ爲サネバナラナイガ、此減價償却ナルモノガ將來會社ノ基礎ヲ鞏固ニスル爲ニ眞正ノ償却デアツテ、全ク善意ニ出デ惡意ノナイト云フヤウナモノデアレバ、十分政府ニ於テモ之ニ對シテ好意ヲ以テ處置セラレムコトヲ望ム、斯様ナ二點ニ分ケテノ希望デアリマス、此希望ハ全會一致ヲ以テ決議イタシマシテゴザ

イマスカラ、併せて御報告ヲ申上ゲマス、又本案ハ至ッテ簡明單純ナ案デアリ
マスカラ、成ルベク讀會ヲ省略シテ決議セラレムコトヲ望ミマス

○鎌田勝太郎君 大藏大臣ニ質問ヲ致シマス、此改正案ハ昨年ノ議會ニ於テ
始メテ利得稅ヲ本院ニ提出セラレタル當時、本院ニ於テハ此案ニ不備ノ點ガ
アルト云フ意見ヲ持ッテ居リマス、ソレニ付テ種々話ノ末此改正案ガ提出セラ
レタモノト思ヒマスカラ、此案ニ付テハ別ニ意見ハアリマセズガ、特別委員
會ニ於テ希望條件ヲ全會一致ヲ以テ述べラレタト云フコトデアリマスガ、唯
今ノ委員長ノ御報告ヲ聞キマスルト機宜ヲ得タモノデアアル、恐ラク滿場ノ諸
君モ御同意デアラウト考ヘルノデアアル、斯様イタシマスレバ大藏大臣モ院議
ヲ尊重シテ適當ノ處置ヲ執ラレルコトト信ジテ疑ハナイ譯デアリマスガ、由
來此稅務ノコトニ付キマシテハ、中央政府ノ意思ト、地方稅務官ノ扱方ガ往
々遺憾ガアリマス、其利得稅ノ徵收方ニ付キマシテハ、本員ノ聞ク所ニ依リ
マスレバ、或年或ル地方ニ於テハ人民ガ随分苦痛ヲ感ジテ居ルノデアリマス、
幸ニ特別委員會ニ於テ斯様ナル希望ガ出マシタル以上ハ、大藏大臣ニ於テモ
適當ナルコトヲセラル、トハ信ジマスガ、此際ニ於ケル大藏大臣ノ御考ハ如
何ナルモノデアリマスカ、又本問題ニ對シテ大藏大臣ハ如何ナル御意見ヲ御
持ニナッテ居ラレマスカ、本院ニ於テ御辯明ヲ願ヒタイ

〔國務大臣男爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵高橋是清君) 唯今委員長ノ報告ノ末ニアリマシタ委員全會
一致ヲ以テ決メラレマシタル所ノ希望條件ニ付テ、當局大臣ハ何カ處置ヲ執
ルカ、或ハ如何ナル感想ヲ持ッテ居ルカト云フコトヲ言明セヨト云フ御希望
ラシク承リマシタガ、徵稅上ニ於テハ成ルベク酷ニシラナイヤウニ、寛大……
ト云ッテハ或ハ語弊ガアルカ知レマセズガ、兎ニ角甚シク酷ニシラヌヤウニ
是ハ注意ハ十分拂フ考ヲ持ッテ居リマス、併ナガラ第二ニ具體的ニ言ハレタ所
ノ固定資本ノ減却ト云フモノハ、利得カラ除クガ當然ダト云フヤウナコトハ、
今日ノ如ク財界ガ反動ヲ受ケテ居ル場合ニ於テサウ云フコトガ必要ナリト御
認ニナッテノ御希望デアリマスルガ、如何ニ事情氣ノ毒ト雖モ、法ヲ曲ゲテマ
デ寛大ニ處置スル譯ニハ參リマセズ、固定資本ノ減却ニ付キマシテハ其會社
ナラ會社、工場ナラ工場ノ得タ所ノ收益ヲ以テ行フ、既ニ收益ト云フモノデ
アリマスレバ、先ヅ第一ニ國稅納付ノ義務ヲ重シテ、而シテ固定資本ノ償
却ノ方ニ充テマスモノハ、銘々ノ配當ヲ減ラシテ以テソレニ充テルガ當然ダ

ラウト考ヘル、收益ヲ以テ償却スル所ノモノヲ、之ヲ收益ト見ズニ、ソレダ
ケラ省クト云フコトハ法律上如何デアリマセウカ、假令事柄ハ違ヒマシテモ
所得稅ニ於キマシテハ、一方ニ借財ヲ持ッテ居ル、其借財ヲ返却シナケレバナ
ラス位置ニ在ル人ガ、收益カラソレヲ返シテ借財ニ振向ケタモノハ、所得稅
ヲ免除シテ吳レヨト云フ理窟モ起ッテ來ヤシマセヌカ、要スルニ法律ヲ曲ゲザ
ル範圍ニ於テ手心中申シマスカ、其手續ヲ執ル上ニ於テハ酷ニシラナイヤウ
ニ、寛ニスルヤウニソレト訓令ヲシテ、成ルベク御希望ノ御精神ニ副フヤ
ウニ致シタイト云フ考ヲ有ッテ居リマスカラ、是ダケノコトヲ言明イタシテ置
キマス

○伯爵廣澤金次郎君 私モ唯今大藏大臣ノ御説明ガアリマシタカラ、一應質
問ガ致シタイト考ヘマス、即チ後段ノ固定資本償却ノコトニ付テ大藏大臣ガ
今御説明ニナッタコトハ少シク我意ヲ得ヌカラ、モウ一應御辯明ヲ願ヒタイト
思ヒマス、唯今ノ大藏大臣ノ御辯明ニ依リマス、戰時利得稅ハ收益カラ出ル
ノデアルカラ、如何ナル利益デモ會社ガ産ンダ利益ハ全部出スノガ至當デア
ルト云フコトデアリマスガ、苟モ會社ナリ官廳ナリ、或ル事業ヲ經營イタシ
マス以上ハ、其建物ナリ或ハ器械ナリ、年々是ガ其價格ヲ減ズルコトハ無論
御承知ダラウト考ヘマス、且又今日ノ如ク非常ニ會社ガ澤山出來マス場合ニ
於キマシテハ、會社ノ安全ヲ圖ルト云フコトモ亦國務大臣トシテ執ラレベキ
方針デアラウト考ヘマス、斯クスレバ此固定財産ガ相當ノ時價ニ在ルベキヤ
ウニ……是ハ減却デナイ、償却スルト云フノハ當然執ルベキ是ハ方針デハナ
イカト考ヘマス、而シテ固ヨリ無法ナル償却ヲシテ利益ヲ誤魔化スト云フコ
トハ、是ハ精神デアリマセズガ、相當ノ時價ヲ保ツダケノ償却ヲシテ、而シ
テ殘ノ收益ニ戰時利得稅ヲ課スルト云フノガ大藏大臣トシ、又國家トシテ執
ルベキ御方針デハナイカト思ヒマス、此點ニ付テモウ一應大藏大臣ノ御考ヲ
拜聽イタシタイト思ヒマス

〔國務大臣男爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵高橋是清君) 先刻大體御分リニナルヤウニ御話ニ申シタ積
リデアリマスルガ、法律ノ精神ハ文面ニ障ノナイ範圍ニ於テハ成ルベク緩ク
手心ヲ用ヒル、斯ウ御承知ヲ願ヒマス、其他ノコトニナリマスレバ議論ニナ
リマスカラ……

〔ドウカ大聲ニ願ヒマス、聽エマセス〕ト呼フ者アリ

法律ノ命ズル所ニ背カザル範圍ニ於テ成ルベク緩カニ取扱フト云フコトヲ御答イタシマス

○伯爵廣澤金次郎君 今ノ御辯明ハ第二ノ固定財産償却ニ付テモ同様ナ御方針ト承知シテ宜シウゴザイマスカ

〔國務大臣男爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵高橋是清君) 唯今ノ固定財産ノ償却ト云フコトニ付キマシテ、是ハデス、利益ト見ナイト云フコトニナリマス、所得税モ總テサウナツテ來ル、從來ノ慣例トモ違ヒマス、是ハ先刻申上ゲマシタ通り、固定資本、器械ナリ、家屋ナリ、年々減耗率ト云フモノヲ設ケテ會社ノ基礎ヲ安全ニスルト云フコトハ株主自ラソレヲ計ラナケレバナラス、故ニ政府ニ納税義務ハ盡シテ、而シテ後其己等ノ配當ヲ減ラシテ此基礎ヲ固クスルト云フコトハ株主ノ義務ト私ハ心得テ居リマス

○假議長(侯爵德川賴倫君) 仁尾君ニ御尋イタシマスガ、先刻御報告ノ終ニ本案ノ讀會省略ノ動議ヲ御提出ニナリマシタモノト議長ハ心得マシテ宜シウゴザイマスカ

○仁尾惟茂君 提出イタシマシタ

○石渡敏一君 賛成

○子爵青木信光君 賛成

○伯爵吉井幸藏君 賛成

○谷森眞男君 賛成

○男爵石黒忠恵君 賛成

○子爵八條隆正君 賛成

○小野田元熙君 賛成

○高崎親章君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者アリ〕

○假議長(侯爵德川賴倫君) 讀會省略ノ動議ハ規定ノ賛成者ガアッタト認メマス、讀會省略ノ動議ニ賛成ノ諸君ノ御起立ヲ煩ハシマス

起立者 多数

○假議長(侯爵德川賴倫君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會ハ省略セラレマシタ、委員長ノ御報告通リテ御異議ハゴザイマセスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○假議長(侯爵德川賴倫君) 御異議ナイト認メマス

○假議長(侯爵德川賴倫君) 日程第六、作業會計法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、第七、海軍工廠資金會計法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、第六、第七ハ東ネテ委員長ノ報告ヲ煩ハシテ御異議ハゴザイマセスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○假議長(侯爵德川賴倫君) 御異議ナイト認メマス、川村伯爵

作業會計法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年二月二十日

右特別委員長

伯爵川村 鐵太郎

貴族院議長公爵德川家達殿

海軍工廠資金會計法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年二月二十日

右特別委員長

伯爵川村 鐵太郎

貴族院議長公爵德川家達殿

〔伯爵川村鐵太郎君演壇ニ登ル〕

○伯爵川村鐵太郎君 唯今日程ニ載ッテ居リマスル所ノ作業會計法中改正法律案及海軍工廠資金會計法中改正法律案ノ結果及經過ヲ簡單ニ御報告申上ゲマス、御承知ノ通り神奈川縣中郡ニ於キマシテ日本爆發物株式會社ハ三月末日ニ契約ガ満期ニナリマシテ、海軍ノ直營事業トナルノデアリマス、而シテ八年度ニ於キマシテ此經營ヲ致シマスニ付キマシテハ、据置運轉資本トシテ海軍ノ豫定サレテ居ル所ニ依リマスルト二百萬圓ノ金ヲ要スルノデゴザイマス、之ヲ作業會計法中第一條ニ於キマシテ「海軍火藥廠」ト云フコトヲ入レマスコトト、第二條第三項ノ次ニ「海軍火藥廠据置運轉資本ハ二百萬圓トシ漸次一般會計ヨリ繰入ス」ト云フコトニ改正セラレルノガ要旨デゴザ

イマス、而シテ二百萬圓ヲ充實シマスル形式ハ、此事業カラ起リマスル所ノ剩餘金ヲ標準ト致シマシテ、年々是ニ繰入レマシテ二百萬圓ノ高ニ致スノデアリマス、初年度ニ於キマシテ七十萬圓ヲ計上セラレマシテ、次年度ニ七十萬圓、大正十年ニ於キマシテ六十萬圓ヲ以テ二百萬圓ヲ充實セラル、ノデアリマス、次ニ海軍工廠資金會計法ニ付テ簡單ニ其趣意ヲ申述ベマス、海軍工廠資金會計法ハ三十八年ニ公布セラレマシテ以來、四十二年度ニ參リマシテ九百五十萬圓ノ資金ヲ持ッテ居リマス、今日マデ其後増加ハサレテ居リマセヌガ、一方ニ於キマシテ造船、造兵ノ事業ハ益々多端ニナリマシテ、此資金ヲ要スル高ガ段々増加ヲ致シマス、其ノ一例ト致シマシテ資金會計歲入歲出ノ平均額ガ四十二年度ニ於キマシテハ即チ九百五十萬圓、一番初メニ出來マシタ時ニハ千五百萬圓デアリマシタガ、大正六年度ニ於キマシテハソレガ三千八百萬圓ニ増加シテ居リマス、ソレカラ海軍省所管經費ニ於キマシテ直賣ヲシマシタ造船材料及造兵材料ハ、四十二年度ニ於キマシテ三百七十萬圓デアリマシタ、大正六年度ニ於テハ二千餘萬圓ニ是ガナッテ居リマス、資金會計歲入決算額ト兵器直賣材料トノ合計、即チ造船材料、造兵材料ノ總計ガ四十二年度ニ於キマシテ三倍ニナッテ居リマス、斯ノ如ク各方面ノ事實及數字ノ示ス所ニ依レバ、此増加ハ全ク已ムヲ得ナイ事情デアルト云フコトデアリマシテ、而シテ委員會ニ於キマシテハ此理由ヲ全部認メマシテ、異議ナク可決イタシマシタ次第デアリマス、兩案トモ異議ナク可決シマシタ次第デアリマス、而シテ委員會ニ於キマシテ一ノ議論ガ、是ニチヨット希望ト申シマセウカ、意見ガ一ツゴザイマシタカラ、此點ヲ序ナガラ御報告ヲシテ置キタイト思ヒマス、一ツノ工業廳ニ於キマシテ、作業會計法又ハ海軍ノ資金會計法ノ如キ、

二ツノ特別會計ニ於テ經營サレルト云フコトハ甚シク煩雜デアアル、又殊ニ弊害ノ起ル虞ノアルコトデアアルカラ、將來海軍ニ於テハ成ルベク資金會計ヲ廢メテ、作業會計ニ依ッテ經營サレルヤウニ希望スルト云フ意味ノ意見ガアリマシテ、多數ノ委員ノ注意ヲ惹イタ問題デアリマス、尙ホモウ一ツ兵器民營ノ聲ノ盛ナル今日ニ於キマシテ、民間會社ヲ海軍ニ於テ買收サレテ直營ヲサレル場合ニ於キマシテハ、成ルベク民間ノ同ジヤウナ事業ヲ保護獎勵サレテ、他日ハ軍用火藥ノ如キ精銳ナル火藥ハ、民間ニ於テモ製造ノ出來得ルヤウニ、海軍ニ於テ特ニ獎勵誘導サレムコトヲ希望スル、斯ウ云フ二様ノ希望ハ序ナガラ御報告ヲ申上ゲテ置キマス、其他ハ委員會ノ速記録ニ精シク出テ居リマ

スルカラ速記録ニ讓リマシテ、是デ報告ヲ終リマス、兩案共ニ法律案ハ簡單明瞭デアリマスルカラ、此案モ讀會ヲ省畧サレテ、直チニ御決議アラムコトヲ當席ヨリ希望イタシテ置キマス

○假議長(侯爵德川頼倫君) 御諮リヲ致シマスルガ、唯今委員長ノ報告セラレマシタ日程第六、第七、此二案ハ一括シテ問題ニ致シテ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○假議長(侯爵德川頼倫君) 御異議ガナイト認メマス

○男爵石黒忠恵君 一言質問ガゴザイマス、此案ノ骨子トモ申スベキモノ、英國某會社ノ製造火藥ヲ我が海軍デ今度ハ繼承シテ居ラレマスルコトデ、此火藥ノコトニ付キマシテ心配ヲ致シマシテ、先般本會議ノトキニ伺ヒマシタ、之ヲ英國ノ今マデ致シテ居リマス會社デ、此後研究ノ結果此火藥ノ威力ノ尙ホ盛ンニナル製造ヲ發見イタシマシタトキニハ、ドウナリマスカト云フコトヲ御尋イタシマシタ所ガ、是ハ今迄モソレハ續キニナッテ居リマス、此後トモ英國ニ於テ此火藥ニ付テノ研究ノ結果ハ、絶エズコチラヘ報告スル約束ニナッテ居ルデ、英國デ新ニ成ッタ火藥ハ、此方ノ海軍ノ工廠デ詰リ火藥ヲ製造スルコトニナルト云フコトデ頗ル安心ヲ致シマシタ、ソレニ付キマシテ尙ホ一言伺ヒタイノハ、我が海軍工廠ヘ之ヲ引受ケラレマシテ、此上研究ヲ致シテ尙ホ威力ノ増シマス火藥ヲ發見ヲ致サレマシタトキニハ、是ハ此買收ヲ致シマシタ所ノ英國ノ火藥會社ニ、此發見ヲモ通知シナケレバナラヌ義務ノアルモノデゴザイマスカ、コチラデ發見イタシタトキニハ向ウヘハ通告スル義務ハナイモノデゴザイマセウカ、之ヲ伺ッテ見タイ

〔政府委員(枋内會次郎君)演壇ニ登ル〕

○政府委員(枋内會次郎君) 石黒男爵ニ御答ヲ致シマス、ニチラデ進歩改良シマシタトキニハ、先方ニソレヲ知ラセテヤルト云フ義務ハ負ウテ居リマセヌ

○子爵八條隆正君 讀會省略ニ賛成

○黒岡帶刀君 讀會省畧ニ賛成

○男爵小澤武雄君 賛成

○子爵青木信光君 賛成

○男爵石黒忠恵君 讀會省略ニ賛成

○伯爵柳原義光君 賛成

○男爵内田正敏君 賛成

○山脇玄君 賛成

○小野田元熙君 賛成

○子爵西大路吉光君 讀會省略ニ賛成

○福永吉之助君 賛成

○大谷嘉兵衛君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者アリ〕

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 川村伯爵ノ動議ハ規定ノ賛成ガアッタト認メマス、讀會省略ヲ可トスル諸君ノ御起立ヲ煩ハシマス

起立者 多數

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會ハ省略セラレマシタ、委員長ノ報告ニ御同意ノ諸君ノ御起立ヲ煩ハシマス

起立者 多數

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 過半数ト認メマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 日程第八、國債整理基金特別會計法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

國債整理基金特別會計法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年二月十九日

右特別委員長

伯爵林 博太郎

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵林博太郎君演壇ニ登ル〕

○伯爵林博太郎君 國債整理基金特別會計法中改正法律案ノ特別委員會ノ經過及結果ヲ簡單ニ御報告イタシマス、本案ハ去ル二月十九日特別委員會ヲ開催イタシマシテ、可決イタシマシタ次第デゴザイマス、本案ヲ可決イタシマシタ理由ヲ簡單ニ述ベマスレバ次ノ二ツニ相成リマス、第一豫算形式ノ簡略ヲ圖ルト云フコトデ、御承知ノ如ク國債整理基金ニ繰入ルベキモノハ、或ル除外例ヲ除キマシテ悉ク一般會計ヘ繰入レマシテ、ソレガ國債整理基金ノ

方ニ更ニ這入ッテ行クト云フ形式ヲ取ッテ居ッタノデアリマス、之ヲ少シク細カニ御話イタシマスレバ、朝鮮總督府特別會計、臺灣總督府特別會計、樺太應特別會計、是等ノ特別會計ニ於テ負擔スベキモノハ、一旦一般會計ヲ經由シタ後、國債整理基金ノ中ヘ入レル、即チ此一般會計ノ歳入歳出ト云フ煩鎖ナル手数ヲ經テ始メテ是ガ基金ニ這入ッタノデアリマス、除外例ト先程申シマシタノハ、帝國鐵道特別會計、臨時國庫證券特別會計ト云フヤウナモノハ、今日マデト雖直接ニ國債整理基金ノ中ニ、一般會計ヲ經ズシテ這入ッテ居ッタノデアリマスルガ、原則ト致シマシテハ悉ク先ヅ大部分ニ於テ一般會計ヲ經由シタノデアアル、勿論此點ニ付キマシテハ、イロ／＼理論上ニ於テハ議論モアルカモ知レマセヌケレドモ、何等ノ利益モナイノ一般會計ヲ經ルト云フ手数を爲スノハ、如何ニモ煩雜ナコトデアリマスルカラ、之ヲ省キマシテ直接ニ特別會計カラ減債基金ノ方ニ繰入レルト云フヤウニナルノデアリマス、序ニ御話イタシテ置キマスガ、此一般會計ノ中デハ矢張りソレカラ直接ニ國債整理基金中ニ這入ルノモ無論含ンデ居リマス、即チ大藏省ニハ國債局ト云フノガアリマス、電話公債トカ、或ハ一般ノ國債ト云フヤウナモノハ此所デ取扱フカラ、是等ハ矢張り直接國債整理基金ノ中ニ這入ル譯デアリマス、兎ニ角間接ト云フ手續ハ省略イタシマシテ、悉ク直接ニ繰入レルト云フコトニシタ方ガ手数ガ省ケテ宜イト云フ理由ガ第一デアリマス、第二ハ此證券ノ性質ヲ考慮イタシマシテ、特殊ノ性質ヲ帶ビタモノハ臨機ノ償還法ヲヤル、一般ノ國債ニ對シテハ一般ノ基金カラ償還スル、斯ウ云フ辨別ヲ致シマシテ、其性質ノ辨別上カラシテ此改正ヲ致シマシタ次第デアリマス、之ヲ簡單ニ述ベテ見マスレバ斯ウ云フ譯デアリマス、減債制度ハ原則ト致シマシテ前年度ノ初メニ則ッテ國債總額ノ一万分ノ百十六以上、即チ三千万圓以上ヲ償還スルノガ原則デアリマス、デ此金融ノ調節上、又與國ノ財政ノ爲ニ臨時ニ起シマシタ所ノ臨時國庫證券ノ如キ、臨機ニ時局ノ影響上生ジマシタ所ノモノハ特別ナル償還方法ヲ設ケテ償還スル方ガ、此國債整理基金ヨリ償還スルヨリモ合理的デアル、此故ニ是等ハ國債整理基金デ返スト云フ方ニ加算シナイト云フコトニ相成ッタノデアリマス、斯ウ云フ二ツノ理由カラ致シマシテ特別委員會ハ其事理頗ル明白ナルガ故ニ、全會一致ヲ以テ可決イタシマシタ次第デゴザイマス、從ッテ何等希望モ述ベラレタ委員ハゴザイマセヌ、之ヲ一括シテ簡單ニ申上ゲレバ、東京驛ヲ發シマシテ東海道線ヘ行ク所ノ鐵道ハ、嘗テハ一々

櫻木町ノ横濱驛へ這入ッテ、又再ビ出テ行ッタト云フ煩雜ヲ避ケテ、新横濱驛ヲ通過スルコトニナッテ時間モ簡略ニセラレ、形式モ簡略ニセラレ、其出入ノ煩雜ヲ省イテ何人モ之ニ付テハ異議ヲ挾ム者ハナイ、頗ル便利ニナッタノデアリマス、ソレト同ジク一般會計歲入歳出ト云フコトニナッテ這入ッテ來テ、再ビソレガ特別整理基金ニ這入ルト云フ煩瑣ナ手續ハ何人カラ見マシテモ是ハ省イタ方ガ便利デアルト云フ、斯ウ云フヤウナ大體ノ意味ニ於テノ事理ガ明白デアルカラ可決イタシマシタ次第デアリマス、右委員會ノ經過ヲ御報告イタシマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 別ニ御發議ガナイヤウニ認メマヌルカラ採決イタシマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ御起立ヲ煩ハシマス

起立者 多數

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 過半数ト認メマス

○伯爵林博太郎君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○男爵中川興長君 賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 直チニ第二讀會ヲ開イテ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ナイト認メマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 直チニ第二讀會ヲ開キマス、全部問題ニ供シマス、原案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ煩ハシマス

起立者 多數

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 過半数ト認メマス

○伯爵林博太郎君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○男爵中川興長君 賛成

○男爵石黒忠恵君 賛成

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 直チニ第三讀會ヲ開イテ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ガナイト認メマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 直チニ第三讀會ヲ開キマス、全部委員長ノ御報告通リ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ガナイト認メマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 日程第九、裁判所ノ設立ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第十、大正二年法律第九號中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第十一、不動産登記法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、日程第九、第十、第十一ハ一括シテ委員長ノ報告ヲ煩ハシテ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ガナイト認メマス

裁判所ノ設立ニ關スル法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年二月二十日

右特別委員長

伯爵堀田 正恆

貴族院議長公爵徳川家達殿

大正二年法律第九號中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年二月二十日

右特別委員長

伯爵堀田 正恆

貴族院議長公爵徳川家達殿

不動産登記法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正八年二月二十日

右特別委員長

伯爵堀田 正恆

貴族院議長公爵徳川家達殿
〔伯爵堀田正恆君演壇ニ登ル〕

○伯爵堀田正恆君 裁判所ノ設立ニ關スル法律案外二件ノ特別委員會ノ經過竝ニ結果ヲ簡單ニ御報告イタシマス、委員會ハ去ル十八日及二十日ニ二回開催ヲ致シマシタ、委員會ハ唯今ノ三案ヲ便宜上一括イタシマシテ、議題ト致シマシテ、先ヅ政府委員ヨリ三案提出ノ理由ノ御説明ヲ仰ギ、漸次質問ニ移リマシタ、政府委員ヨリノ御説明ノ理由ハ去ル二月十四日ノ本會議ニ於キマシテ述べラレタト略、同様にゴザイマスルカラ、茲ニ御報告申上ゲマスノヲ略シマス、御質問ハ多クゴザイマシテ、微細ナ點ニ涉タル御質問モゴザイマシタガ、政府委員ニ於キマシテハ之ニ對シマシテ懇切且ツ詳細ナル御答辯ゴザリマシタ、唯今ソレ等ニ付キマシテ一々御報告申上ゲマスノハ煩雜ニ涉リマスル故ニ、其中ノ主タルモノヲ一二御報告イタシマス、第一ノ御質問ハ裁判所ノ設立ニ關スル法律案、竝ニ大正二年法律第九號中改正法律案ニ付キマシテ、安蘇郡中ノ佐野町ニ區裁判所ヲ復活セシメナイデ、特ニ足利郡中ノ足利ニ新設セシムムルト云フノハドウ云フ理由デアルカト云フ御質問ゴザイマシタ、其御質問ノ理由ト致シマシテ足利ニ新設スルナラバ、安蘇郡中三四箇町村ハ爲ニ非常ナル不便ヲ感ズル、例ヘバ足利ニ往復スル爲ニ二三日ヲ要スル不便ガアル、又足利町ト佐野町トハ非常ニ近距離デアツテ、汽車ノ便ヲ借ルナラバ、僅カ十七八分ヲ達スルコトガ出來ル、故ニ足利ニ新設シナクトモ佐野ニ復活セシメテ足利町及足利郡下ノ者ハ大シタル不便ヲ感ジナイ、又同ジヤウナモノデアルカラシテト云フ御理由デアリマス、又足利町ト佐野トヲ比較シタナラバ、其人口、戸口、生産高、直接國稅及刑事、民事訴訟事件數等ノ點ニ於テ足利町ハ佐野町ニ優ッテ居ルト云フケレドモ、併シ其數ガ非常ニ僅少デアル、尙ホ足利町ニハ區裁判所ノ敷地建物ハナイケレドモ、佐野町ニハ舊敷地、舊建物ガアル、何ヲ好ンデ足利町ニ新設スルカ、其理由ハ非常ニ薄弱デアル、政府ハドウ云フ考デ特ニ佐野ニ復活セシメズシテ足利ニ新設スルカト云フ御質問ゴザイマス、之ニ對シマシテ政府ハ成程足利ニ新設スル爲ニ安蘇郡下ノ者ハ或ハ三四箇町村ハ最寄ノ「ステーシヨン」ニ出ルノニ二三里、爲ニ足利町ニ往復スルノニ二日位ヲ要スル不便ヲ感ズルコトガアル、併ナガラ又足利町ニ置カズシテ佐野町ニ置クトスルナラバ足利郡下ニ於テモ同ジク三四箇町村ハ最寄ノ「ステーシヨン」ニ出ルノニ二三里、爲ニ佐野町ニ

往復スルノニ二日位ヲ要スル不便ヲ感ズルノデアアル、又佐野町ト足利町ハ近距離デアルカラシテ、佐野町ニ置イテモ足利町及足利郡下ノ者ハ大シタル不便ハナイト言ハレルガ、ソレハ佐野町ヨリ見タル見地デアツテ、又足利町カラ云フナラバ足利町ニ置イテモ近距離デアアル、故ニ佐野町ノ者及安蘇郡下ノ者ハ大シタル不便ハナイダラウ、要スルニ是等ノ御質問ノ出タコトハ佐野町ト足利町トヲ單ニ比較サレテ御議論ノ出タコトト思フ、殊ニ佐野町ト足利町トヲ比較セラレテ戸口、人口其他ノ點ニ於テ足利町ハ優ッテ居ルケレドモ其數ハ僅デアアル、又足利ニハ區裁判所ノ敷地、建物ハナイケレドモ、佐野ニハ舊敷地、舊建物ガアルノデアアルカラ、好ンデ足利町ニ置ク必要ハナイダラウト云フ御理由ハ、單ニ足利町及佐野町ヲ比較セラレテ御議論セラレルノデアアル、政府ハ或ハ佐野町、足利町ニ付テノミ考ヘマスレバ、或ハ舊敷地アリ、舊建物ガアル佐野町ニ置クノヲ適當トスルカモ知レナイガ、併シ政府ニ於テハ佐野町、足利町ニ加ヘテ足尾町ヲ考ヘテ、サウシテ今回足利町ニ新設スルコトニシタイト云フノデアアル、然ラハ此三四箇町村ヲ比較シテ足利ニ置クト云フノハドウ云フ譯デアアルカト申セバ、御承知ノ通りニ足利町ハ……足尾町ハ近年非常ナル發達ヲシタノデアアル、其發達シタル所ノ足尾ハ現在宇都宮區裁判所ノ管轄區域ニ屬シテ居ルノデアアル、爲ニ足尾町民ハ日光ニ出テ、日光ヲ越エテ宇都宮ニ出ルト云フ非常ナル不便ヲ感ジテ居ル、此際區裁判所ヲ設ケ、管轄區域ヲ變更スルニ當ツテ、足尾町ハドウシテモ宇都宮ノ管轄區域カラ割カナケレバナラス、又割クノガ宜カラウト斯ウ考ヘタ未ニ、足尾ト足利ト佐野トハ足尾ヲ宇都宮ノ區裁判所ノ管轄區域カラ割クナラバ、ドウシテモ三四箇町村ヲ同一ナル區裁判所ノ管轄ノ下ニ置クノガ適當デアアルト考ヘタノデアアル、故ニ二三箇町村ヲ比較シ考慮シタ結果足利ニ置クヤウニシタノデアアル、唯足尾ト足利ト佐野トノミヲ比較スレバ戸口、人口、生産高、直接國稅竝ニ刑事、民事事件數ニ於テ足利ハ佐野ニ優リ、足尾ハ足利ニ優ッテ居ル、故ニソレ等ノ點カラ言ヘバ佐野ニ置カズ、足利ニ置カズ、足尾ニ置クノガ適當デアアル、併ナガラ三四箇町村ヲ一區裁判所ノ管轄ノ下ニ置クトシテ調ベテ見ルト、足尾ハ佐野町、足利町カラ離レ、三四箇町村ノ中心デアアルトハドウシテモ言ヘナイ、足尾ヲ……足利ヲ見ルト足利ハ三四箇町村ノ中デ稍地理上ノ中心、交通上ノ中心ト見ルコトガ出來ル、尙ホ足利町ト佐野町ヲ比較スレバ先程申上ゲタ、人口、戸口、其他ノ點ニ於テ足利ガ優ッテ居ル、故ニ政府ハ佐野ニ復活セシメズシテ足利ニ

新設シヤウトスルノデアルト云フ御答辯デアリマシタ、第二ノ御質問ハ不動産登記法中改正法律案ニ付テデゴザイマスガ、今回裁判所ノ下ニ在ル所ノ登記所ノ事務ヲ便宜上他ノ登記所ニ命令ニ依ッテ委任スルト云フノデアアルケレドモ、其委任シナケレバナライ事務ノ状態ハ、比較的長ク續クモノデアアル、故ニ命令デ一々委任スルト云フコトニセズシテ登記所ノ管轄區域ヲ變更シ、擴張シ、確定シタラドウカト云フ御質問デゴザイマシタ、之ニ對シマシテ政府委員ハ成程登記事務ノ委任シナケレバナラスト云フ狀況ハ、比較的長キニ互ルモノデアアルケレドモ、併シ登記所ノ管轄ハ、區裁判所ノ……管轄區裁判所ノ出張所デアッテ、其出張所ノ管轄區域ハ、區裁判所ノ管轄區域ト一致シニナクチャナラス、即チ登記所ノ管轄區域ハ、區裁判所ノ管轄區域ト一致シテ居ナケレバナラス、故ニ若シモ登記所ノ管轄區域ヲ擴張シ變更シテ、ソレヲ確定スルト云フコトニスルナラバ、現行法トノ間ニ矛盾ヲ來タスノデアアルカラシテ、政府ハ特ニ命令ニ依リ委任スルト云フコトニシタノデアルトノ御答辯デゴザイマシタ、是ガ主タル御質問デゴザイマシテ、尙ホ御答辯ガアリマシタ、御質問ガ終リマシテカラ討論ニ移リマシテ、多少ノ御議論モゴザイマシタケレドモ採決ノ結果、大多數ヲ以テ此三案ハ原案通りニ可決イタシタ次第デゴザイマス、此段御報告申上ゲマス

○伯耆柳澤保惠君 委員長ニ少々質問イタシタイト思ヒマス、唯今詳シク御説明ニナリマシタ足利、佐野ノ爭奪ノ件ニ關シマシテ、佐野ノ方ニハ舊イ建物ガ殘ッテ居ルト云フ御話ガゴザイマシタ、其建物ハ從來ハドウ云フ風ニ使ハレタノデアリマスカ、ソレヲ伺ヒタイ、マダ此外ニモ裁判所ノ新設ニ關シマシテ、從來廢止サレタル裁判所ノ復活モ其中ニアルノデアリマスルガ、サウ云フ復活サレタル分ニ付テハ、其舊建物ハ矢張り今日マデ其儘ニナッテ居ルノデアリマスカ、序ニ伺ヒタイノデアリマス、ソレカラ其次ハ或ル場所ニ新規ニ區裁判所ガ出來マスル場合、即チ今度ノ如キ場合ニ於キマシテハ、其所在地ノ地名ヲ付ケタノガアリマス、又中ニハ同ジ所在地ノ地名ヲ付セズシテ他ノ名前ガ付イテ居リマスルガ、是ハ他ニ類似ノモノガアッテ避ケラレタノデアリマスカ、又其地名ハ名ガ通ッテ居ラヌニ、何か近邊ニアル名ヲ附ケタト云フヤウナ御趣意デアリマスカ、御面倒デアリマスルケレドモ御答辯ヲ願ヒマス

○伯耆堀田正恆君 唯今ノ御質問デゴザイマスガ、委員會ニ於キマシテハ、

舊建物ハ現在マデドウ云フ風ニ使用シテ居ッタカ、尙ホ其他ノ御質問ニ付キマシテ、委員會ニ於テハ御質問又ハ説明ガナカッタノデゴザイマス、依ッテ委員長カラ御返答イタシ兼ネマス

○伯耆柳澤保惠君 然ラバドナタカ政府委員ニ於テ簡單ニ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(鈴木喜三郎君) 大正二年ニ廢止サレマシタル區裁判所ノ建物ハ、二三箇所ノ外ハ今日マデ其儘アッタノデゴザイマス、其儘存置シテ置キマシテ、出張所ノ用ニ供シテ置キマシタ、唯今問題ニナッテ居リマスル佐野區裁判所ノ廳舎モ、今日ニ於キマシテ出張所トシテ使ッテ居ルノデゴザイマスルガ、最早建設以來三十年モ經ッテ居リマスルノデ、餘程朽廢ヲシテ居ルト云フ状態デゴザイマス、ソレカラ裁判所ノ廳名ガ所在ノ町村ノ名前ニ依ルモノアリ、或ハ郡ノ名前ニ依ルモノモアリマスルガ、是ハ其所在ノ町村ノ名前ニ依ルモノト致シマスルト云フト、重複スル場所ガ起リマスルカラ、ソコデ重複スルヤウナ所ヲ避クルガ爲ニ、斯カル場合ニ於キマシテハ郡ノ名前ニ依ル所モアルノデゴザイマス、左様御了承ヲ願ヒマス

○小野田元熙君 委員長ニ御尋イタシマスルガ、此佐野區裁判所ノ復活ト云フコトニ付キマシテハ、前議會ニモ請願ガゴザイマシタルノミナラズ、毎回はガ請願ガアリマスルヤウニ存ジマス、其請願委員會ニ於キマシテハ、復活ト云フコトニ重ヲ置キマシテ、總テソレガ採擇ニナッテ居ルノデゴザイマス、然ルニ今回ノ改正ヲ見マスルト、政府ニ於キマシテハ足尾ニ重ヲ置カレテ更ニ足利ニ置カレタト云フコトニナッタノミナラズ、先刻委員長カラ縷々御説明ニナリマシタガ、要スルニ政府ノ御趣意ニ御賛成ニナッテ、特別委員會ハ全會一致ヲ以テ御決議ニナッタト云フ御説明デゴザイマシタ思ヒマスガ、請願委員會ニ於テ再々採擇ヲシタコトニ付テハ特別委員會ニ於テハ何等御討議ガナカッタノデゴザイマスカ、ソコヲ伺ヒタイノデアリマス

○伯耆堀田正恆君 ゴザイマセヌノデゴザイマス

○加太邦憲君 私ハ委員ノ一人デゴザイマスルガ、唯今小野田君ノ質問ニ付テ何等政府ニ質問ノナイト云フコトデアッタヤウニ聽取リマシタガ、ソレニ付テ聊カ御答イタシタイト思ヒマス、簡單デゴザイマスカラドウゾ……一體復活ト云フ文字ヲ用ヒテ、詰リコチラデ大正二年ノ裁判所ガ澤山廢サレマシタ時ニ復活復活ト云フ文字ガ大ニソレニ使ハレテ居リマシタガ、復活ト云フ文字ガ用ヒラレテ居リマシタカラ、今度裁判所ガ新規ニ出來マスルニ付テ必ず

舊ノ地ニ復活セシメナケレバナラヌト云フ、サウ云フ文字ニ絡ンダルトハ、私ハソナ狭イ理由ハ思ヒマセヌカラ、質問ノ要モナイカラ質問イタシマセズデゴザイマシタガ、詰リ裁判所ヲ復活スルト云フコトハ、例ヘバ安蘇、足利此兩郡ヲ以テ一區ト致シテ居ルノデアリマス、其一區ノ裁判所ガ廢セラレマシテ遠イ朽木ニ行カヌナラヌ、斯ウ云フコトニナルノデアリマスルカラ、大體カラ申シマスルト、佐野ニ復シテ呉レノ、何處ニ復シテ呉レト云フノデハナクテ、詰リ是マデノ管區ニ裁判所ガ一ツ出來ナケレバ、大變遠方ニ行カナケレバナラヌト云フコトニナルノデアリマス、ソレデアリマスルカラ、私ハ政府ノ意ヲ考ヘマスルノニ復活ト言ッタカラト云フテ、必ズ舊ノ位置ニ復活セシメナケレバナラヌト云フ狭イ理由デハナカラウト思ヒマスルノデス、即チ其管區ニ復活スレバ其地方全體ノ人民ノ便利ニナルコトニナリマスルカラソレデ宜シイ、私ハサウ云フ風ニ廣ク解釋ヲ致シテ居リマシタカラ、一向政府ニ質問スル必要ハ認メマセヌノデシタ、サウ私ハ心得テ居リマシタノデアリマス、ソレデア答ニナッタト思ヒマスルカラ、一言申述ベマス

○男爵坂本俊篤君 私モ特別委員ノ一人デゴザイマシタカラ、質問ヲ致スコトヲ差控ヘテ居リマシタガ、唯今小野田君カラ質問ニナリマシタコトニ付テ、チヨット誤解ガアリハシナイカト云フコトヲ懸念イタシマスルカラ、説明旁、一言申述ベテ置キタイト思ヒマス、小野田君ノ御尋ニ依リマスルト、何カ是ガ特別委員ニ於テ全會一致ヲ以テ可決サレタカノ如クニ御了解デゴザイマシタガ、實際ハサウデナイノデゴザイマス、不幸ニシテ私一人政府ノ案ニ同意ヲ表セナカッタ爲ニ、全會一致ヲ得ナカッタ次第デゴザイマス、ソレニ附加ヘマシテ、自分ガ之ニ反對ヲ致シタ理由ヲ申上ゲタイト思ヒマス、成程政府委員ノ御説ニ依リマスルト云フト、一ツ所ニ置ク所ノ裁判所ハ、何所ノ方面カラモ便宜ニナルヤウニト云フコトハ、是ハ到底出來ナイコトデ、多少ドチラカニ不便ノアルコトハ免レナイノデアリマスガ、要スルニ全體ヲ通ジテ不便ノ少イ所ヲ選ブト云フコトガ適當デアラウ、斯ウ云フ見地カラ致シマシテ私ハ反對イタシタ次第アル、成程佐野ニ置キマスレバ、足利ノ一部ニ於キマシテハ、ソレニ對シテ不便ガゴザイマセウガ、足利ニ於キマスルコトハ、佐野ノ郡民ニ取ツテハ、ヨリ以上ノ不便デアルト云フコトデ、是ハ足利ニ置ケバ佐野ノ郡民ノ一部ニ於キマシテハ、或所カラハ五六里モ歩イテ參リマシテ、サウシテ東武線ト申シマスルカ、アノ本線ニ接續イタシマスル所ノ支線ニ辿リ

著キマシテ、ソレカラ其支線ヲ經テ更ニ又東武線ニ移リマシテ、乗換ヘサウシテ足利ノ方ニ參ラナケレバナラナイコトニナリマス、然ルニ之ヲ佐野ニ置キマスル場合ニ、足利ノ方ニ如何ナル不便ガアリマスカト申シマス、政府委員ノ御説明ニ依リマシテモ、先ヅ遠イ所デ二里位ノ所デアルト云フコトデアリマス、或ハ場所ニ依ツテハ三里位ノ所モアラウカト、私ハ地圖ノ上デ測リマストゴザイマスガ、兎ニ角其所ニ今ノ線路ヘ出マスノニハ直グニ二二里ヲ歩キマスレバ、停車場ノ何所カヘ取著キマスカラ、其停車場ヘ取著イテ直グニ佐野ノ方ニ參リマスルト云フコトニナリマスカラ、是ハ餘程安蘇郡ノ村落ニ在リマス者ニ對スル者ヨリモ簡便デアリマス、是ハ議論モ何モ要ラナイ、唯地圖ヲ見サヘスレバ此點ハ明白デアアルノデアリマス、デアアルカラシテ交通上ノ便利カラ申シマスルト、佐野、足利ノ全部カラ見渡シタ所デ、佐野ニ置クト云フコトガ適當デアルト私ハ信ズルノデアリマス、又政府ハ安蘇、足利ノ兩郡以內ニ於キマシテ、足利ニ置クコトヲ適當トスル理由ハ、足尾町ガ今回其方ニ這入ツテ來タカラ、足尾町ガ這入ルトスルト足尾、足利、佐野ト云フ順ニナルカラ、足利ノ方ガ中心ニナル、デアアルカラシテ何處ヘ置クカト云ヘバ、足利ヘ置クガ適當デアルト云フコトノ御説明デアリマシタガ、中心ト云フコトハ大層耳ニ響ガ宜シウゴザイマスガ、其地タルヤ僅ニ佐野カラ足利マデハ十分デ到着スルノデアリマシテ、少シ佐野町ノ方ヘ、イヤ足尾ノ方ヘ片寄ッテ居ルト云フ位ノモノデアリマス、距離カラ申シマスルト殆ド……距離デハゴザイマセヌ、時間カラ申シマスルト十分ノ一位ノ關係ニナッテ居ルト考ヘルノデアリマス、サレバ裁判所ニ用ガアツテ足尾町カラ佐野町ニ參リマスルニハ、足利町ヲ通抜ケテ十九分ノ間ト云ヘバ、僅カ煙草二三服喫ンデ居レバ宜イト云フコトノ理由ニ過ギナイト私ハ考ヘルノデアリマス、ソレノミナラズ此足尾町ト云フモノハ、日光カラ隔テハ極ク僅ナモノデゴザイマシテ、唯今ハ汽車ガゴザイマセヌガ、是ハ鐵道院ノ線路圖ナドヲ見マシテモ、測量線トシテ足尾ト日光トハ結付ケラレテ居ルノデアリマスカラ、是ハ早晚鐵道ガ開通スルコトニナルノデアラウト思フ、サウシマスルト其曉ニハ元々足尾ト云フ所ハ、安蘇郡ノ一部デアッタト云フコトニ記憶イタシマスガ、兎ニ角安蘇郡ノ方ニ屬スベキ地形ニ在ルト云フコトデアリマス、サウシマスルト其鐵道ガ連絡イタシマシタ曉ニハ、當然今日ノ宇都宮ノ方デ管轄スベキガ當然デアルト思フ、サウスルト今日ダケデ鐵道ガ開通シタトキハ再ビ元ヘ戻ル、斯ウ云フコトデ

ハアルマイカト思フ、尙ホモウ一ツ理由トシテ考ヘナケレバナラヌコトハ、此足利ト佐野トハ今回ノ裁判所ノ設立ニ關スル事柄デ頗ル人民ノ間ニ葛藤ヲ生ジ、或ハ商取引ヲ中止スルトカ、又ハ銀行ノ預金ヲ取付ケルトカ云フヤウナコトモ云ツテ居ル位デアリマシテ、其勢ノ趨ク所ハ如何ナル紛擾ヲ來タスカモ知レヌト云フヤウナ現象モ見エテ居リマスガ、左様ナルコトハ感情ノ問題ト致シマシテモ、此我ガ東北ニ於ケル所ノ殖産興業ノ大切ナ場所ニ於テ、斯カルコトガアリマスト云フノハ、誠ニ將來ノ發達ニ對シテ望マシクナイコトハ勿論ノコト、又政府ニ於カレマシテモ、多年ノ民意ヲ容レラレテ、サウシテ左様ニ善政ヲ布ク……

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 坂本男爵ニチヨット申上ゲマス、唯今委員長ノ説明ヲ補足セラル、ナラバ結構デアリマスガ、御意見ヲ御混ゼニナラヌヤウニ願ヒタイ

○男爵坂本俊篤君 承知デゴザイマス、左様ニ善政ヲ布カレル積リデ今回ノ取計ニナルコトガ、却ツテ斯様ナ紛擾ヲ起スト云フコトハ、政府ニ於カレマシテモ蓋シ御本意デナイト、私ハ推察スルノデアリマス、其他唯今モ小野田君カラ指摘サレタ請願ノ趣意ト云フモノヲ尊重サレル意味ニ於テ、大正六年マデハ此安蘇、佐野、足件ノ兩町民ガ相携ヘテ請願ヲ致シテ來タモノヲ、ソレガ採擇ニナツテ居ルト云フコトデゴザイマスレバ、此請願ノコトニ付キマシテモ、大ニ御考慮ニナラナケレバナラナイコト考ヘマス、是等ノ理由ヲ以チマシテ、私ガ政府案ニ反對シマシタ次第デゴザイマスカラ、唯今ノ委員長ノ補足ト致シマシテ、左様一言シタ次第デアリマス

○伯爵柳原義光君 本員ハ政府委員ニ一言質問イタシタイノデゴザイマスガ、宜シウゴザイマスガ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 宜シウゴザイマス

○伯爵柳原義光君 本案ハ足利區裁判所ガ新設デ、他ハ全部復活ニナツテ居ルノデアリマスガ、此贊否ヲ決スル上ニ於テ、尙ホ安蘇郡利害關係者ノ陳情書モ一通リ讀ンデ見マシタガ、此中ニハ利害關係ヲ異ニスル兩地方ノ間ニ互ノ意思モ疏通シテ居リマスルカラ、今一年間ハ設置スルコトハ見合セテ貰ヒタイ、意思ノ疏通ガ彼我ノ間ニ出來テ居ルト云フヤウナコトガ陳情書ニ書イテゴザイマス、必シモ本員ハ此陳情書ヲ確信スル譯デハアリマセヌガ、政府ニ於テハ其邊ニ於テモ一應考慮セラレタモノデアリマセウカ、特ニ此一件ノミガ新

設ニナルト云フコトハ、何等カ其背後ニ伏在スルモノガアルヤウニ思ヒマスカラ、明ニ御説明アラムコトヲ希望スルノデアリマス

〔政府委員鈴木喜三郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(鈴木喜三郎君) 今回政府ガ佐野ノ舊位置ヲ復活イタシマセヌデ、足利町ニ新置スルコトニ定メマシタル考ハ、先程カラ委員長ヨリ御報告ガアリマシタル理由ニ基ク次第デアリマシテ、其他ニ何等ノ意思ガアル譯デハナイノデアリマス、勿論今日足利、佐野兩方ダケノ關係ニ於キマシテ生産力カラ、人口カラ、戸數カラ總テノ關係ヲ考ヘテ見マシテ、此兩郡ダケヲ一ノ管轄區域トシテ新ニ裁判所ヲ拵ヘルト云フコトヲ考ヘマシタナラバ、議論モナク、疑モナク佐野町ニ置クベキデナクシテ足尾町ニ置クト云フコトハ疑ナキコトデゴザイマス、唯茲ニ聊カ問題ニナル點ハ、從來佐野町ニ在ッテ足利町ニナカッタト云フ所モ、亦一面多クノ所ト言ヒ條、殆ド全部舊位置ヲ復活シテ居ッタモノヲ、單リ足尾ダケヲ復活シテ……佐野町ヲ復活セズシテ足利ニ置イタト云フ所カラ、何カ茲ニ存在スル隱レタル理由デモアリハセヌカト云フ御疑惑モアリマセウケレドモガ、其點ハ先程委員長カラ御報告ニナリマシタル通り、足尾鐵道ノ開設セラレザル以前ニ於キマシテハ、足尾ト云フ町ガ宇都宮ニ行クヲ以テ便利トシタノデゴザイマスガ、今日足尾鐵道ガ開設イタシマシタ場合ニ於キマシテハ、總テノ關係ニ於キマシテ足尾ノ住民ハ皆此足尾鐵道ニ依ルト云フニナツテ居リマス、而シテ刑事事件ニ於キマシテハ阿蘇郡内ニ起ル事件、足利郡内、此二郡内ニ起ル所ノ刑事事件ト、單ニ足尾町ニ起リマスル刑事事件トノ其數ハ略、彷彿タルモノデアリマス、兩郡合セテ刑事事件ハ二百十件バカリ、單ニ足尾町一町村ニ於キマシテ刑事事件ノ數ガ約百七八十、殆ド其數ト云フモノハ彷彿タルモノデ、是ハ場所柄ト云ヒ、ア、云フ所デアリマスカラシテ、從ッテ騒擾……殺傷事件ナドモ起ルノデゴザイマス、サウ云フヤウナ刑事事件ニ於キマシテハ誠ニ二郡ト殆ド彷彿タル所ノ事件ガアルノデアリマス、其事件ノアリマスルノヲ、足利ヲ越エテ佐野町ニ至ル、斯ウ云フコトニ對シマス、成程佐野町ト足利町デハ汽車ニ致シテ僅ニ十九分カ十八分デ參レルノデアリマスケレドモ、左様ニ刑事事件ニ於テモ多イノデ、之ヲ積算イタシマスレバ官民共ニ不便ヲ蒙ムルト云フコトハ多大ノコトデゴザイマス、サウ云フ次第カラ致シマシテ、地理的關係ニ於キマシテモ足利ガ眞中デアルト云フ所カラ、足利ニ今日置クト云フコトノ提案ヲ致シマシタ

次第デゴザイマス

○伯爵柳原義光君 鈴木司法次官ニ伺ヒタウゴザイマス、昨年……大正七年八月ニ司法次官ガ其地方ニ於キマシテノ御演説ニ、僅ニ人口、生産ノ増加トカ汽車時間ノ相違ヲ以テ裁判所ノ位置ヲ變更スベキモノデナイ、故ニ足利ニ佐野區裁判所ヲ移スガ如キコトハ全クアリ得ベカラザルコトデアアル云々ト云フコトヲ仰セラレタト云フコトガ或ハ文書ニ書イテアリマス、併シ此印刷物ヲ必ズ信ズルト云フ譯デアアリマセスガ、果シテ左様デアッタナラバ、其御意見ハ御取消ニ相成ッタノデアリマスカ、伺ヒタイト思ヒマス

〔政府委員鈴木喜三郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(鈴木喜三郎君) 距離ノ多少ノコト、事件ノ多少ノ相違ニ依ッテハデス、先キニ存置セラレマシタル所ヲ廢メテ、新ニ置クト云フニトハセヌト云フコトヲ述ベ置キマシタ、ソレデアリマスカラ、先程申上ゲマシタ通り足尾ト云フモノヲ見マセヌケレバ、ソレハ佐野ニ置クカ、足利ニ置クカト申セバ、從來足利ニハナクシテ佐野ニ在ッタノデアリマスカラ、佐野ヲ復活スルト云フ議論ガ或ハ至當デアアルカモ知レマセスガ、先程來申シマシタ通り足尾ト云フモノガ斯様ナ發展ヲシテ來ッテ、サウシテ事件ガ多イ、サウシテ見マセバドウシテモ此足尾ト云フモノヲ宇都宮ノ管轄カラ割イテ安蘇、足利兩郡ヲ管轄スル裁判所ニ附屬サセナケレバナラス、斯ウ云フ理由カラ致シマシテ、佐野ニ復活セズシテ足利ニ置ク、斯ウ云フコトニシタノデアリマス、ソレデアリマスタラシテ、繰返シテ申シマセバ、足尾ト云フモノヲ見ナイ限ニ於テハ、ソレハ佐野ニ置イタ方ガ人情上至當デアラウト云フ議論モ出マセウガ、當時足尾ト云フモノハ、宇都宮ヨリ割カナケレバナラヌト云フ理由ガ茲ニ生ジタ、ソレハ足尾鐵道開通ノ爲ニ……左様ナ理由カラ致シマシテ裁判所ノ位置ヲ變更スルト云フ次第ニ至ッタ次第デアリマス

○小野田元熙君 簡單ニ政府委員ニ御尋ネ申シマセウガ、今回ノ改正案ハ足尾ニ非常ニ重ヲ置カレテ居ルヤウデアリマセウガ、足尾鐵道ト云フモノヲ御取ニナッタノデゴザイマセウガ、是ハ不完全ノ鐵道デアアル、足尾ノ銅山ヲ專トスルノデアッテ、アノ邊ノ住民ハ非常ニ之ヲ通ルコトヲ險難ニ思ッテ通ル者ガ少イ、政府ハ山越シテ宇都宮ニ出ル者ト、又コチラノ足尾鐵道ニ依ル者トノ訴訟ノ件數ヲ御調ニナッタモノガアリマセウガ、御示シテ願ヒタイ、尙ホ附加ヘテ置キマセウガ、段々日光モ發展シマシテ足尾ノ方ニ餘程近クナッテ居リマス

〔政府委員鈴木喜三郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(鈴木喜三郎君) 唯今御質問ノ事項ハ未ダ調査ヲシテ居リマセウ○矢口長右衛門君 チョット政府委員ニ質問イタシマセウガ、此足尾ハ七地柄カラ見マシテモ、亦近クハ鐵道ガ足尾ト日光間ニ敷設セラレルト云フ意味カラ見テ、此宇都宮ニ當然管轄ヲ置クト云フコトガドウシテモ至當ダト云フノデ、一二年ノ中ニハ此鐵道ヲ敷設サレルノデアリマスカラ、地勢上カラ申シテモ、足尾ト云フモノハ是ハ宇都宮ノ管轄ニ移スガ至當ナリト本員ハ信ジテ居リマス、サウスレバ問題ハ安蘇、足尾ノ二ツデアアル、デ政府ニ於テハ其邊ノコトニ注意ヲサレテ調査ヲ致シタノデゴザイマスカ、其邊ヲ承リタウゴザイマス

〔政府委員鈴木喜三郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(鈴木喜三郎君) 御承知ノ通り昨年來……一昨年來復活イタシマシタル裁判所ニ付キマシテモ、現状ノ交通状態ニ見マシテ、ソレヲ定メマシタ次第デアリマス、今回提案イタシマシタ三十一箇所ノ裁判所ノ位置ニ付キマシテモ、現状ノ交通機關、現状ノ經濟状態ト云フモノニ依リマシテ定メマシタ次第デゴザイマスカラ、今後十年ノ後ニ於キマシテ、交通状態ニ變化ヲ來タシ、經濟状態ニ變更ガ生ジマシタナラバ、或ハ裁判所ノ位置ニ付キマシテモ之ヲ改正スル時期ガアルカモ知レマセス、今日定メマシタノハ今日ノ状態ニ於テ定メマシタ次第デアリマス、左様御了承ヲ願ヒマス

○矢口長右衛門君 唯今政府委員ノ御説明ガゴザイマシタガ、此足尾ト日光間ノ鐵道ト云フモノハ人民ニ於テ請願イタシタコトガアルノヲ、ソレヲ政府ハ是ハ政府ニ於テ敷設スルノデアアルカラ是ハ許可セヌト云フテ却下ニナリマシタ、是ハ早晚、早晚ノミナラズ近ク此鐵道ハ開通サレルモノト思ヒマス、又然スレバ此地勢上カラ言ヒマシテモ一番宇都宮ト云フノガドウシテモ本當デアアル、足尾ハ宇都宮ニ出ルノガ本當デ、足尾、足利ト二ツハ遠キ將來ハ、五年十年ト云フ後ハドウカ知レヌト云フガ、足尾日光間ハ地勢ノ上カラ見マシテ……

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 矢口君ニ御尋イタシマセウガ、御質問デゴザイマスカ

○矢口長右衛門君 ハイ、ソレデ十年トカサウ云フ遠イ問題デナクシテ近イ中ニ行ハレルト思ヒマス、之ヲ政府ハ算用ニ入レテ置キマセウガ、遠イ問題デハゴザイマセウガ、五年、十年ト云フ問題デナクシテ近イコトノ質問ヲ申上

ゲマス

〔政府委員鈴木喜二郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(鈴木喜二郎君) 唯今御話ノ線ハ所謂豫定線デアルカノ如キ事實ハ私モ承知シテ居リマス、併ナガラ彼ノ線ガ開通ニナリマシタ所デ、必シモ宇都宮ニ出ルヲ以テ便利トハ心得マセヌ、左様御了承ヲ願ヒマス

○伯爵廣澤金次郎君 第二讀會ヲ開クベシト云フ動議ガ出マセウガ、其希望ヲ申上ゲテ御賛成ヲ願ヒタイト思ヒマス、本問題ニ付キマシテハ唯今議場ニ於テ……委員會ニ於テ何モ問題ノ起ラザルコトニ於テ、色々此ニ初メテ諸方面ノ議論ヲ伺ヒマシタガ、我々賛否ヲ決スルニ甚ダ苦シミマス、且又政府委員ガ今小野田サンノ御請求ノ統計表ノ如キモ御手許ニナイト云フコトデアリマスカラ、是ハ定規ノ時日ヲ置イテ二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 廣澤伯爵ニ申上ゲマスカ、唯今ノハ第二讀會ニ移シマシテカラデ宜シイカト思ヒマス

○伯爵廣澤金次郎君 移ル前デゴザイマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 採決ヲ致シマス、日程第九、裁判所設立ニ關スル法律案第二讀會ヲ開クニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

〔異議アリ〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ煩ハシマス

起立者 多數

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 過半数ト認メマス

○伯爵廣澤金次郎君 此場合ニ於テ先程動議ト申シマスカ、希望ヲモウ一應述ベマスカ、本日ハ是ニ止メ置キマシテ、第二讀會ハ二三日我々熟慮ノ上、此二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 廣澤伯爵ニ申上ゲマスカ、議長ハ直チニ二讀會ヲ開クベシト云フコトモゴザイマセヌカラ、規定ノ何ヲ經マシテ宜シイカト存ジテ居リマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御諮リヲ致シマスカ、第十、第十一ノ日程ハ一括シテ御異議ゴザイマセヌデゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ガナイト認メマス、日程第十、第十一ヲ第二讀會ニ移スコトニ御異議ゴザイマセヌカ、……第二讀會ヲ開クコトニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ナイト認メマス、休憩ヲ致シマス、午後一時半マデ休憩イタシマス

午後零時二十八分休憩

午後一時四十二分開議

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 報告ヲ致サセマス

〔長書記官朗讀〕

本日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ直ニ裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

第一回國勢調査施行ニ要スル地方經費國庫支辨ニ關スル法律案

戰時利得税法中改正法律案

作業會計法中改正法律案

海軍工廠資金會計法中改正法律案

國債整理基金特別會計法中改正法律案

本日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

帝國大學特別會計法中改正法律案可決報告書

東京帝國大學及京都帝國大學臨時政府支出金ニ關スル法律案可決報告書

大正七年法律第四號中改正法律案可決報告書

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、御諮リヲ致シマスカ、議員森山茂君薨去セラレマシタカラ、弔辭ヲ贈リタイト存ジマスカ、御異議ゴザイマセヌカ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ナイト認メマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ナイト認メマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 朝鮮醫院及濟生院特別會計法中改正法律案ニ付キマシテ、政府委員ノ答辯ガゴザイマスカラ、直チニ本案ノ第一讀會ノ續ヲ開キタイト存ジマス、御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 鈴木政府委員

〔政府委員鈴木君演壇ニ登ル〕

○政府委員(鈴木君) 先刻石黒男爵ヨリ御尋ノ總督府醫院及濟生院ニ於キマスル患者數及其經費ヲ申上ゲマス、有料患者ノ數ハ延人員ニ致シマシテ百七萬八千人、施療患者ノ數ガ同ジク百七十三萬五千人デアリマシテ、合計二百八十一萬三千人トナリマス、之ニ要シマスル患者費ハ有料患者ノ分ハ年額四十八萬餘圓デアリマシテ、施療患者ノモノガ十九萬二千餘圓デアリマス、合計六十七萬三千七百九十九圓ト相成リマス、是デ一日ノ患者ノ經費ハ有料患者ガ四十四錢五厘、施療患者ガ十一錢一厘、總平均二十三錢九厘トナリマス、濟生院ハ孤兒ノ數ガ百七十五人、盲啞者ガ六十五人、合計二百四十人ニナリマス、其教養費ハ年額三萬一千八百二圓デアリマシテ、是ガ一日當リハ三十六錢三厘トナリマス

○男爵石黒忠恵君 唯今政府委員ノ御答ニ依リマシテ大要了解イタシマシタガ、但シ此席デハゴザイマセヌガ、此序ニ政府委員ニ御願シテ置キマスガ、此施療患者ノ食料ガ一日幾ラニナリ、藥料ガ一日幾ラ、被服料ガ幾ラニナリ、醫師ノ給金ヲ割リマスト幾ラニナルト云フコトヲ後日デ宜シウゴザイマスカラ、書面ヲ頂戴イタシタイト思ヒマス、ソレダケ御願ヒ致シマス

○政府委員(鈴木君) 承知イタシマシタ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 別ニ御發議モナイヤウデアリマスカラ、採決ニ移リマスガ、本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ御起立ヲ煩ハシマス

起立者 多數

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 過半数ト認メマス

○男爵高木兼寛君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○男爵中川與長君 賛成

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 直チニ第二讀會ヲ開クヘシトスル動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 異議ナシト認メマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 直チニ第二讀會ヲ開キマス、全部ヲ問題ニ供シマス、原案通り御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ナイト認メマス

○男爵高木兼寛君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望シマス

○男爵中川與長君 賛成

○小野田元熙君 賛成

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 直チニ三讀會ヲ開イテ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ナイト認メマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 直チニ三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通りデ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ガナイト認メマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 大正七年度特別會計歳入歳出豫算追加案、特第一號、會議ヲ開キマス、全部委員長ノ報告通りデ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 御異議ナイト認メマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 日程第十二、大正七年法律第三十七號中改正法律案、衆議院提出、第一讀會

大正七年法律第三十七號中改正法律案

右本院提出案及送付候也

大正八年二月二十日

貴族院議長公爵徳川家達殿

大正七年法律第三十七號中左ノ通改正ス

第一號「生牛」ノ下ニ「及生牛牛肉」ヲ加フ

衆議院議長大岡 育造

○伯爵柳澤保惠君 本員ハ此問題ニ關シマシテ政府ニ伺ヒタイノデゴザイマスガ、是ハ今日此處デ改メテ申スノデハゴザイマセヌ、此本議場ニ於キマシテ衆議院送付ノ案ニ對シテハ、從來殆ド例外ナシニ政府ノ何等説明ガナカッタデアリマス、此點ニ關シテハ屢ニ同僚ノ議員諸君ヨリ政府ニ御注意シタコトガアリマス、併シ其御注意ハ此度ノ政府ニモ御傳達ガナイノデアリマスカ、相變ラズ何ノ御説明ガゴザイマセヌ、是ハ衆議院案デゴザイマスカラ、無論、政府ノ御存ノニトデハアリマスマイガ、苟モ法案トナツテ茲ニ現レタ以上ハ、私ハ殊ニ法制局長官ガ出席セラレテ説明セラレルコトガ至當ト考ヘルノデアリマス、何故ニ御説明ガナイノデアリマスカ、一應御辯明ヲ得タイト考ヘマス

〔國務大臣男爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵高橋是清君) 唯今法制局長官ガ見エマセヌノデ私ヨリ一言申上ゲマス、此衆議院提出ノ大正七年法律第三十七號……

〔モウ少シ大キナ聲デ願ヒタイト呼フ者アリ〕

法律第三十七號ニ付キマシテ政府ハ衆議院ニ於テ同意ヲ致シタノデゴザイマス、左様御了承ヲ願ヒマス

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 別ニ御質問ガアリマセヌヤウデゴザイマスカラ、本案ノ特別委員ノ氏名ヲ報告イタサセマス

〔成瀬書記官朗讀〕

大正七年法律第三十七號中改正法律案特別委員

- 侯爵佐々木 行 忠君 子爵牧野 忠 篤君 子爵伊集院 兼 知君
- 石塚 英藏君 男爵東 郷 安君 室田 義文君
- 多勢 龜五郎君 土田 萬助君 平尾 喜三郎君

○假議長(侯爵徳川頼倫君) 日程第十三、銚子港修築ノ請願、第十四、田島區裁判所復舊ノ請願、第十五、青森縣西津輕郡稻垣村ニ登記所設置ノ請願、第十六、都城福島間鐵道敷設ノ請願、第十七、妻輕便線ヲ杉安迄延長ノ請願、第十八、山口縣豐浦郡豊田下村ニ三等郵便局設置ノ請願、第十九、上越鐵道ヲ高崎市ヨリ起工速成ノ請願、第二十、煙草耕作組合ニ交付金下付ノ請願、第二十一、大正六年法律第六號軍人恩給法附則改正ノ請願、第二十二、蠶業試驗場支場設置ノ請願、第二十三、三國區裁判所復設ノ請願、第二十四、高田

區裁判所出張所設置ノ請願、第十三ヨリ第二十四マデ一括シテ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

〔左ノ意見書案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス〕

意見書案

銚子港修築ノ件

千葉縣市原郡八幡町千葉縣水産會長宮吉長五郎外五名呈出

右ノ請願ハ銚子港ハ相模灘以北二百餘海里ニ互ル大漁場ニ於ケル唯一ノ漁業根據地ニシテ避難港タリ然ルニ港口ニハ岩礁點綴シ危險甚ク波浪ニ際シテハ漁船ノ遭難絶ユルコトナク近時益危害ヲ増加スルノ狀況ニシテ之ガ修築ハ至要ノ急務ニ屬スト雖到底一部府縣ノ支出ノ堪フル所ニ非サルヲ以テ國費ヲ以テ大正八年度ヨリ同港ヲ修築セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正八年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

田島區裁判所復舊ノ件

福島縣南會津郡田島町長湯田千代作外十三名呈出

右ノ請願ハ曩ニ行政整理ノ結果田島區裁判所ヲ廢シ其ノ管轄區域タル福島縣南會津郡ヲ擧ゲテ若松區裁判所ノ管轄ニ屬セシメラレタルモ同郡ト若松市トハ距離極メテ遠ク交通甚不便ニシテ多額ノ費用ヲ要シ遺憾尠カラサルヲ以テ田島區裁判所ヲ復設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正八年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

青森縣西津輕郡稻垣村ニ登記所設置ノ件

青森縣西津輕郡稻垣村長藤田藤左工門呈出

右ノ請願ハ青森縣西津輕郡稻垣村ハ區域廣ク戸口多クシテ登記事件夥多ナルニ拘ラス所轄登記所ヲ隔ツルコト遠ク交通屢杜絶セラルルヲ以テ同村内ニ登記所ヲ設置セラレムコトヲ屢議院ニ請願シ採擇セラレシト雖未實行セラレサルハ甚遺憾ナルニ依リ之カ敷地建物ハ稻垣村ヨリ寄附スルヲ以テ速ニ之ヲ同村ニ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正八年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

都城福島間鐵道敷設ノ件

宮崎縣北諸縣郡高城村士族農新穂千秋外二百六十五名呈出
右ノ請願ハ都城志布志間輕便鐵道ノ敷設ハ大正八年度豫算案ニ計上セラレタリト雖若之ヲ宮崎縣下福島町迄延長セサルトキハ單ニ鹿兒島縣贈嶽郡及宮崎縣北諸縣郡ヲ連絡スルニ止マリ宮崎縣南那珂郡ハ毫モ其ノ恩惠ニ浴スルヲ得サルノミナラス水陸産業ノ開發上甚遺憾ナルヲ以テ將來俟肥油津間縣營輕便鐵道ニ連絡セシムル目的ヲ以テ先ツ同町迄之ヲ延長セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正八年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

妻輕便線ヲ杉安迄延長ノ件

宮崎縣宮崎郡宮崎町長加藤七五郎外三十四名呈出
右ノ請願ハ宮崎縣下妻輕便線ヲ妻ヨリ三哩餘ヲ隔ツル杉安迄延長スルハ米良山地ノ豊富ナル利源ヲ開發スル所以ナルノミナラス從來同地方ニ山積セ

ル貨物ヲ福島港ニ迂回搬出セルノ不便ヲ除キ該線ノ效用ヲ全ウスルモノナルヲ以テ速ニ之ヲ延長敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正八年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

山口縣豐浦郡豐田下村ニ三等郵便局設置ノ件

山口縣豐浦郡豐田下村長松井修三呈出

右ノ請願ハ山口縣豐浦郡豐田下村ハ長門鐵道ノ停車場所在地ニシテ戸口増加シ貨客ノ集散頻繁ニシテ通信繁多ナルニ拘ラス里餘ヲ隔ツル西市郵便局ノ管轄ニ屬スル爲ノ不便不利勘カラサルヲ以テ速ニ同村大字手洗字下飯塚ニ三等郵便局ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正八年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

上越鐵道ヲ高崎市ヨリ起工速成ノ件

高崎商業會議所會頭小島彌平呈出

右ノ請願ハ上越鐵道ノ敷設ハ著シク輸送力ヲ増進シ單ニ上越二州ノ寶庫ヲ招クノミナラス軍事上大ナル利便アルヲ以テ完成ノ速ナラムコトヲ望ムヤ切ナリ故ニ長岡市ノ一方面ヨリ起工スルカ如キハ完成ノ時期ヲ遅延セシムルノミナラ高崎市方面ニ於ケル沿道地方ノ富源ノ開發ノ爲遺憾ナルヲ以テ速ニ高崎ヨリモ起工セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正八年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

煙草耕作組合ニ交付金下付ノ件

德島縣三好郡山城谷村池田專賣支局管内煙草耕作組合長大野協外一名呈出

右ノ請願ハ池田專賣支局管内煙草耕作組合ハ煙草耕作人ト同支局トノ中間ニ立チ斯業ノ發達ト事務ノ圓滿トヲ計ラムカ爲關係法規ノ周知、反則者ノ處分、耕作段別ノ配當、書類ノ整理等ヲ行フト雖其ノ經費多額ニ上リ勞銀、肥料等ノ暴騰セル今日之ヲ組合員タル耕作人ニ負擔セシムルハ甚苛酷ナルヲ以テ同組合ニ對シ政府ヨリ相當ナル交付金ヲ下付セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正八年 月 日

內閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

大正六年法律第六號軍人恩給法附則改正ノ件

三重縣桑名郡桑名町士族無職退役陸軍一等主計笹川周德外百六十九名呈出(十五通)

千葉縣安房郡那古町米穀販賣業鈴木久米吉呈出

青森縣弘前市大字在府町士族退役陸軍歩兵少佐小友勝次郎外五十四名呈出

右ノ請願ハ大正六年法律第六號ヲ以テ軍人恩給法ヲ改正シテ恩給ヲ受クルノ事由カ明治四十四年三月以前ニ生シタルト同年四月以後ニ生シタルトニ依リ支給額ヲ異ニスルノ不公平ヲ除去セラレタルモ尙扶助料ハ大正九年分ヨリ退職恩給又ハ免除恩給ハ同十一年分ヨリ初メテ増加セラレタル全額ヲ給セララルハ物價暴騰セル今日ニ於テ受領權利者ノ甚苦痛トスル所ナルヲ以テ大正八年一月ヨリ十二月迄ノ分ヨリ増加セラレタル全額ヲ支給セララルヤウ同法則第五項及第六項ヲ改正セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊

及送付候也

大正八年 月 日

內閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

蠶業試驗場支場設置ノ件

廣島縣蠶種同業組合組長廣瀨定太郎外一名呈出
右ノ請願ハ蠶業試驗場支場ノ配置妥當ヲ闕クカ爲中國及四國各縣ニ於ケル蠶業ノ進歩著シキモノアルニ拘ラス之カ參考資料竝原蠶種等ハ總テ氣候風土相違セル綾部若ハ熊本支場ノ供給ニ俟タサルヘカラス爲ニ蠶種製造者及一般養蠶者ノ蒙ル不便不利甚シキ以テ中國中適當ノ地ニ蠶業試驗場支場ヲ設ケ優良蠶種ノ普及ヲ計リ且斯業ノ模範ヲ示サレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正八年 月 日

內閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

三國區裁判所復設ノ件

福井縣坂井郡三國町長岡崎悌二郎呈出
右ノ請願ハ三國區裁判所ハ明治三十五年中廢止セラレタルモ其ノ管轄ニ屬セシ福井縣坂井郡ハ縣下ノ大郡ニシテ加フルニ郡内三國町ハ取引頻繁ナルト共ニ諸般ノ事務敏捷ヲ要スルニ拘ラス區裁判所ノ設ナキハ地方住民一般ノ不便トスル所ナルヲ以テ速ニ同區裁判所ヲ復設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正八年 月 日

內閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

高田區裁判所出張所設置ノ件

新潟縣西頸城郡根知村平民農齋藤勇治郎外三十三名呈出

右ノ請願ハ新潟縣西頸城郡根知、小瀧ノ兩村ハ近時登記件數増加シタルニ拘ラス之ヲ管轄スル高田區裁判所系魚川出張所トノ距離遠ク且道路ハ姫川ノ急流ニ沿ヒ降雨積雪ニ際シテハ交通杜絶シ爲ニ登記申請ノ時期ヲ失シ農民ノ不便甚シキヲ以テ根知村大字根小屋ニ高田裁判所出張所ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正八年 月 日

貴族院議長公爵德川家達

内閣總理大臣原敬殿

○假議長(侯爵德川賴倫君) 別ニ御發議ゴザイマセヌケレバ委員長ノ報告通リ採擇イタシテ御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○假議長(侯爵德川賴倫君) 御異議ナイト認メマス、次ノ議事日程ハ彙報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本日ハ是デ散會イタシマス

午後一時五十四分散會

